別添２

令和６年能登半島地震に関する緊急地震速報および津波警報等の入手・活用状況に関するアンケート調査

- 調査結果 -

2025.8.8 公表

作成：気象庁　地震火山部
地震津波監視課　地震津波防災推進室

気象庁 Japan Meteorological Agency

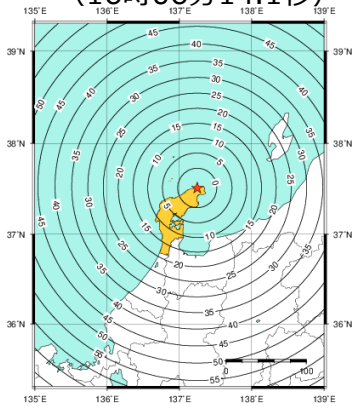
緊急地震速報の概要

- 令和６年1月１日16時06分に石川県能登地方を震源とする地震（M5.5、最大震度５強）が発生。この地震に対し、能登地方に緊急地震速報（警報）を発表。
- ４分後の16時10分に石川県能登地方を震源とする地震（M7.6、最大震度７）が発生。この地震の約13秒前にほぼ同じ場所でM5.9の地震があり、その段階で緊急地震速報（警報）第１報を発表。M7.6の地震の揺れに基づいた予測により警報範囲が広がり、警報の続報第２報と第３報※を発表。

緊急地震速報（警報）を発表した地域及び主要動到達までの時間

- **16時06分に発生した地震に対し発表した緊急地震速報**

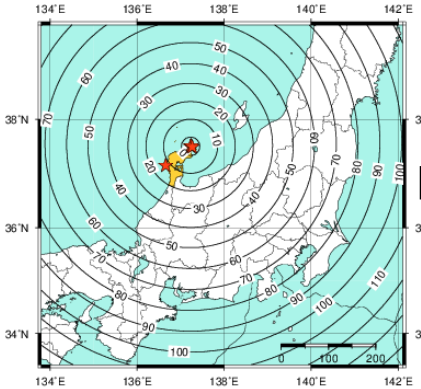
■提供時刻
（16時06分14.1秒）



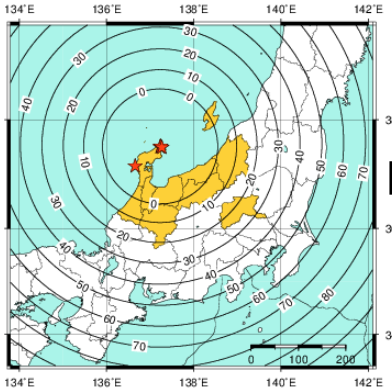
- **16時10分に発生した地震に対し発表した緊急地震速報**

※主要動到達までの時間は、マグニチュード5.9の地震発生日時を基準として計算しています。

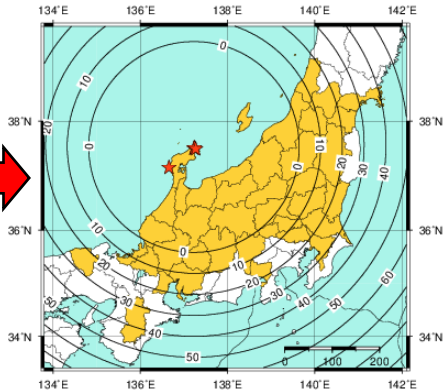
■第１報提供時刻
（16時10分16.0秒）



■第２報提供時刻
（16時10分43.1秒）



■第３報提供時刻
（16時11分07.1秒）

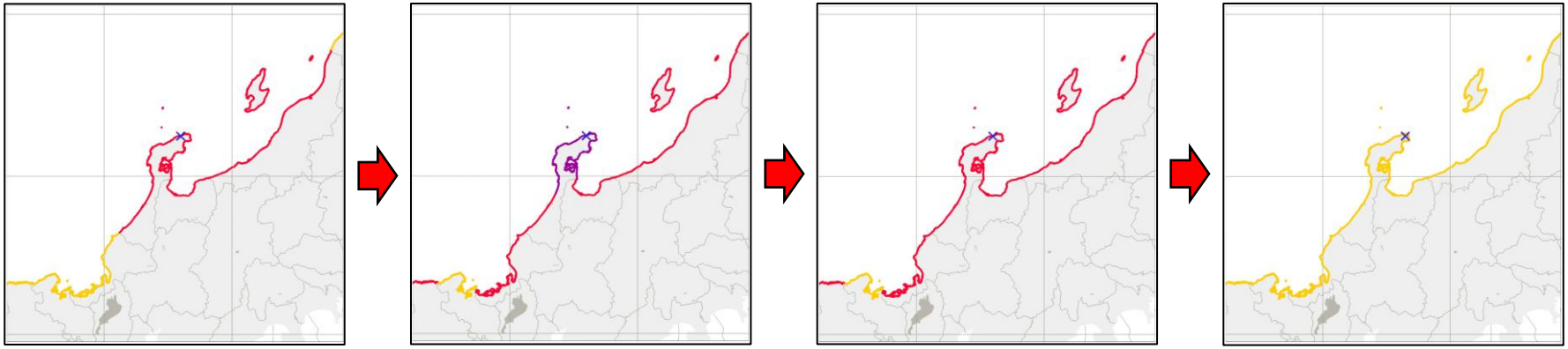


緊急地震速報（警報）発表地域　○ 緊急地震速報（警報）発表から主要動到達までの時間（単位：秒）　★ 震央

津波警報等の概要

- 地震発生から２分後の令和６年1月１日16時12分に即時的に求めた震源の位置と規模（M7.4）をもとに、新潟県、富山県および石川県に「津波警報」を発表。
- 詳細な解析を続けて行った結果、地震の規模がより大きいM7.6と推計されたため、16時22分に石川県能登を「大津波警報」、福井県等を「津波警報」に切替。
- 日本海沿岸を中心に広い範囲で津波を観測。
- 同日20時30分に石川県能登の「大津波警報」は「津波警報」に切替。
- 翌2日01時15分に「津波警報」は全て「津波注意報」に切替、同日10時00分に全ての「津波注意報」を解除。

■1月1日　16時12分発表　■1月1日　16時22分発表　■1月1日　20時30分発表　■1月2日　01時15分発表

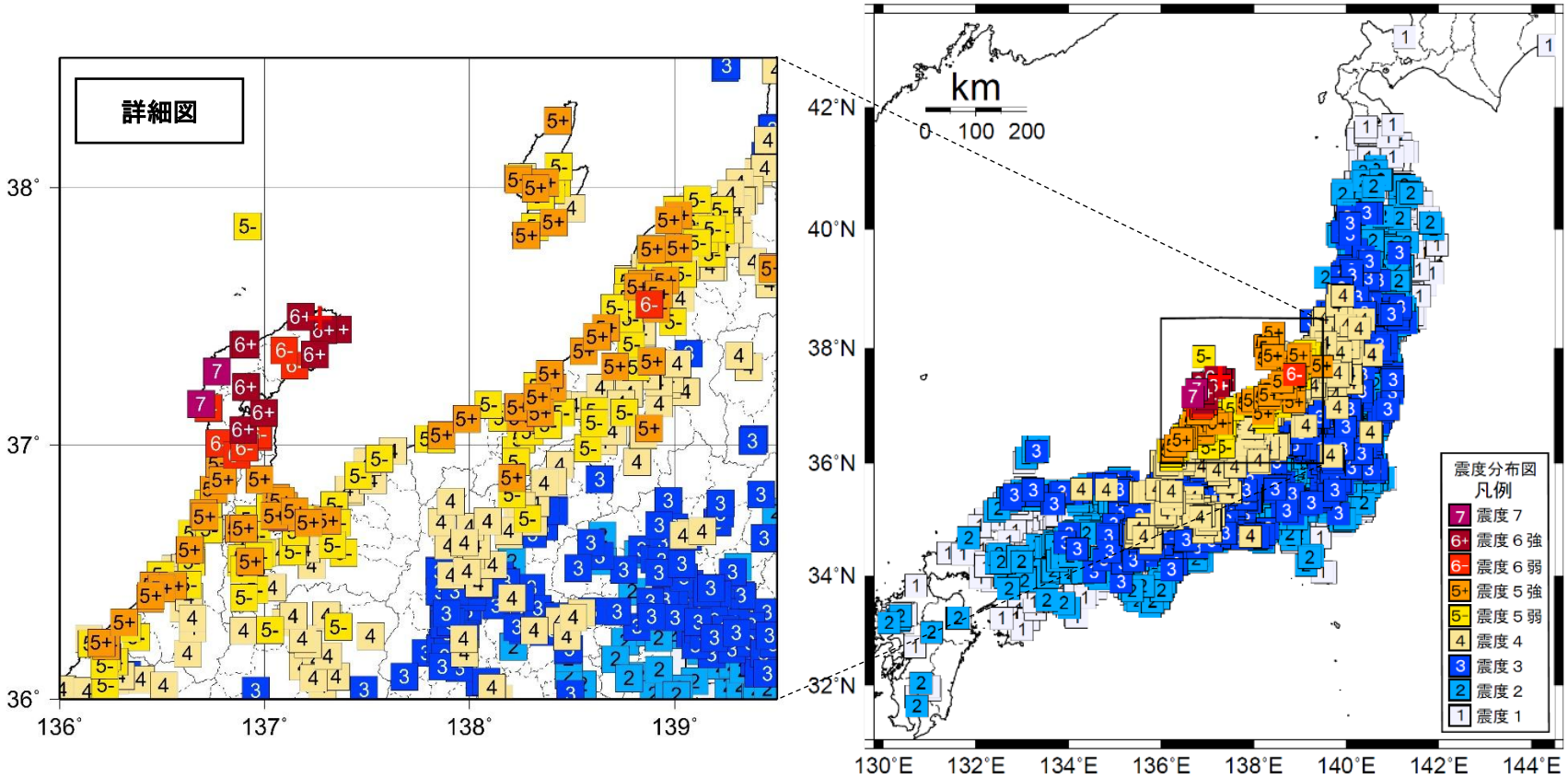


津波警報等の発表状況

■ 大津波警報　■ 津波警報　■ 津波注意報　× 震央

地震の揺れの概要（震度）

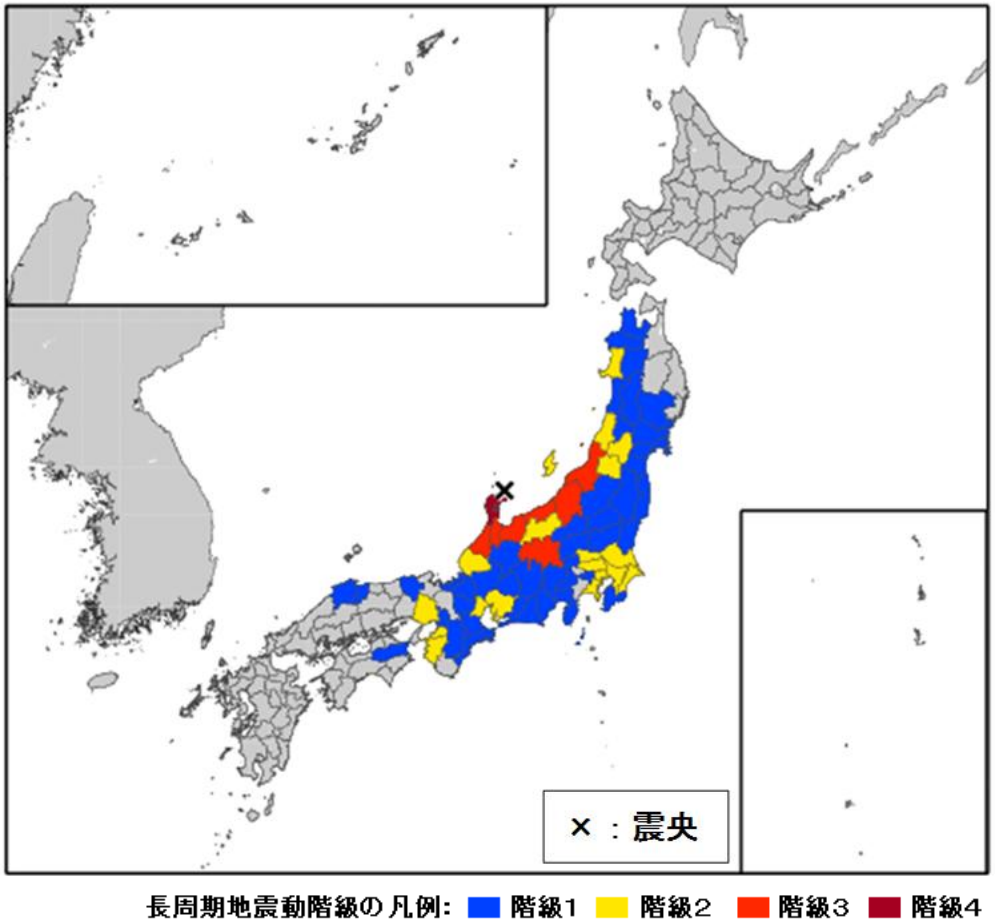
- 石川県輪島市及び志賀町で最大震度７、七尾市、珠洲市、穴水町及び能登町で最大震度６強を観測したほか、北海道から九州地方にかけて震度６弱から震度１を観測。



１月１日16時10分　石川県能登地方の地震（M7.6、深さ16km、最大震度７）の震度分布図
（＋印は震央を表す）

地震の揺れの概要（長周期地震動階級）

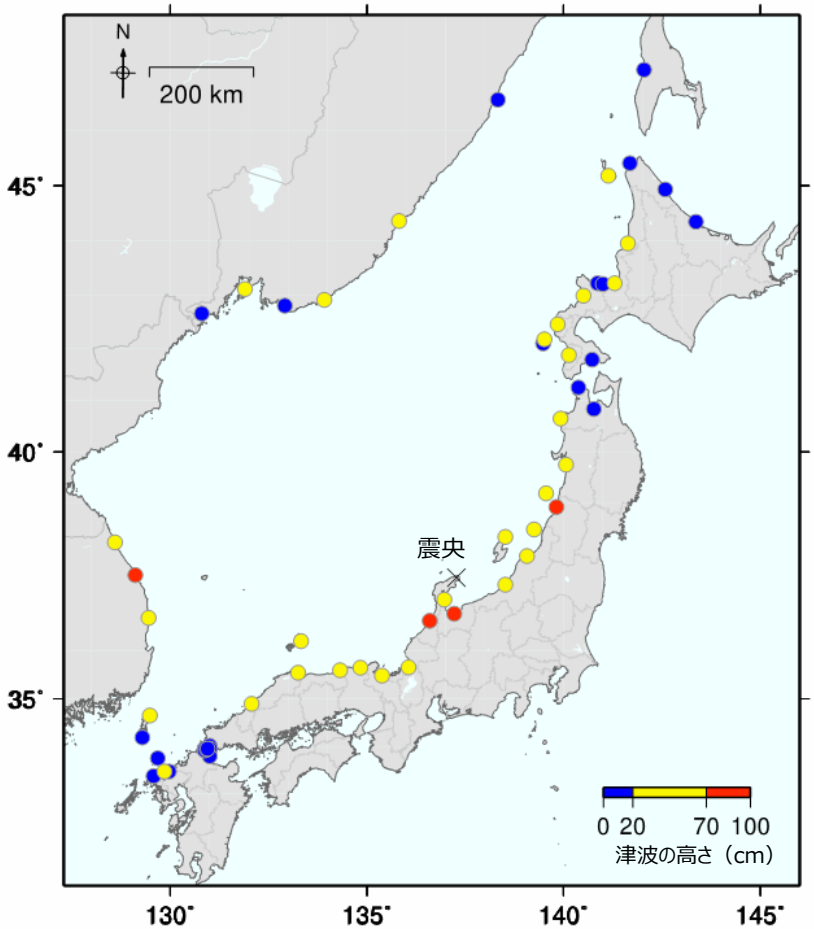
- 石川県で最大長周期地震動階級４を観測したほか、東北地方から中国・四国地方にかけて長周期地震動階級３～１を観測。



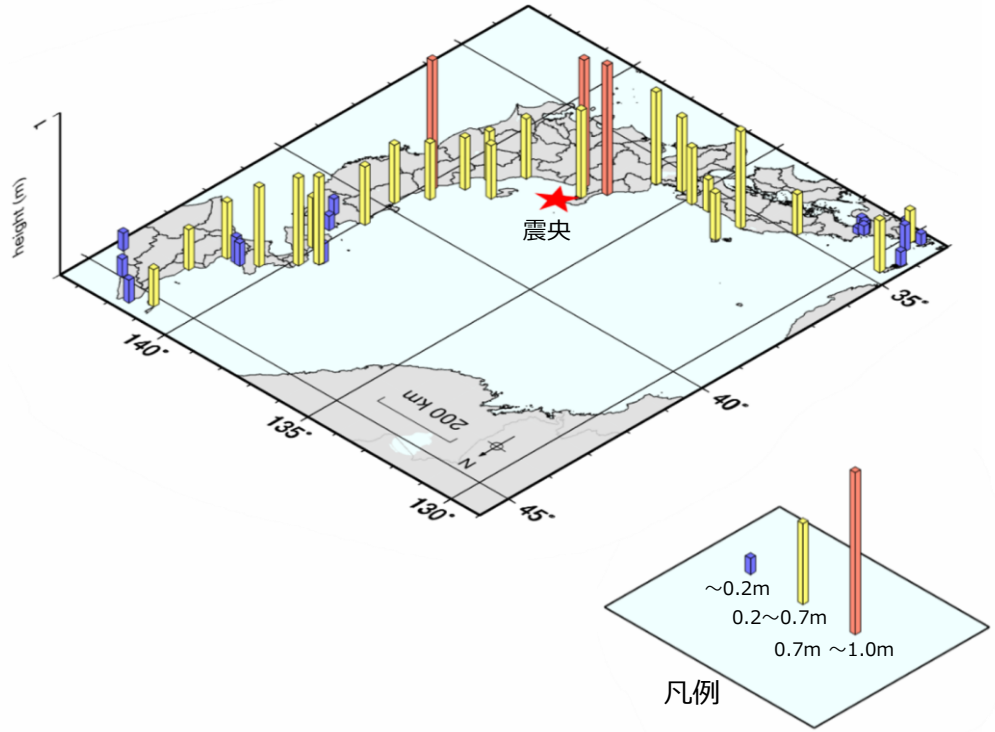
長周期地震動階級１以上を観測した地域の分布

津波の概要

- 石川県の金沢、山形県の酒田（※）で80cmの津波を観測するなど、北海道から九州地方にかけて、日本海沿岸を中心に広い範囲で津波を観測。　（※）酒田は巨大津波観測計による観測のため、観測単位は0.1m
- 現地調査の結果、新潟県上越市船見公園で5.9m（遡上高）などの津波による痕跡が認められた。



津波を観測した地点



国内の津波観測施設で観測された津波の高さ

（観測施設には、国土交通省港湾局、海上保安庁、国土地理院、兵庫県の検潮所を含む）

調査の概要

目的

- 令和６年１月１日に発生した石川県能登地方の地震に対する緊急地震速報（警報）および津波警報等を住民がどのように見聞きし、どのような具体的な行動をとったかについて把握することで、防災情報の改善や利活用促進に向けた資料とすることを目的とする

調査対象

- 令和６年１月１日16時10分に発生した石川県能登地方の地震で緊急地震速報や津波警報を発表した地域（石川県、新潟県、富山県、福井県）の沿岸付近にお住いの方

調査方法

- アンケート調査票を対象地域の住宅に配布し、回答を郵送で返却

調査期間および有効回答数

県名	調査期間	配布数	有効調査票	回収率
新潟県	令和6年10月18日～12月1日	938	354	37.7%
富山県	令和6年10月15日～12月1日	860	322	37.4%
石川県	令和6年11月26日～12月8日	1,707	595	34.9%
福井県	令和6年10月12日～12月1日	200	81	40.5%
合計		3,705	1,352	36.5%

アンケートの設問内容

地震が発生したときの所在状況

設問番号	回答形式（単一、複数、自由回答）	設問内容
Q1	単一	令和６年１月１日 16 時 10 分頃にいらっしゃった場所を、町・丁目までご記入ください。
Q2	単一	Q1でお答えいただいた場所は、令和６年１月１日のお住まいの地域（住所）と同じ市町村ですか。
Q3	単一	Q1でお答えいただいた場所は次のうちどれに当たりますか。 自動車や電車など交通機関で移動中の方は、「屋外」のうちいずれか近いものを選択してください。
Q4	単一	Q3で、１から３のいずれか（建物内）とお答えいただいた方にうかがいます。 あなたは何階建ての建物の何階にいらっしゃいましたか。
Q5	複数	大きな地震が発生したときに、あなたはどのような人と一緒にいらっしゃいましたか。
Q6	単一	大きな地震が発生したときに、あなたは何をされていましたか。

令和6年1月1日16時6分（大きな地震の4分前）の地震について

設問番号	回答形式（単一、複数、自由回答）	設問内容
Q7	単一	この地震で緊急地震速報を見聞きされましたか。
Q8	複数	Q7で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。 この地震の緊急地震速報を何で入手しましたか。
Q9	複数	Q7で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。 緊急地震速報を見聞きしてどういう行動を取られましたか。
Q10	単一	この地震で揺れを感じましたか。
Q11	複数	この地震（16 時 6 分頃）から、大きな地震（16 時 10 分頃）までの間に、どうされましたか。

令和６年1月1日16時10分の大きな地震について（16時10分に発表した緊急地震速報と津波への意識）

設問番号	回答形式（単一、複数、自由回答）	設問内容
Q12	単一	16 時 10 分頃に大きな地震に対して発表された緊急地震速報を見聞きされましたか。
Q13	複数	Q12で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。 この地震の緊急地震速報を何で入手しましたか。
Q14	複数	Q12で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。 緊急地震速報を見聞きしてどういう行動を取られましたか。
Q15	単一	大きな地震で揺れを感じましたか。
Q16	複数	緊急地震速報を見聞きしてしばらくした後、または揺れが収まった後、どうされましたか。
Q17	単一	16 時 6 分（大きな地震の４分前）の地震と、16 時 10 分の大きな地震の２度、緊急地震速報を見聞きされた方にうかがいます。 16 時 10 分に２回目の緊急地震速報を見聞きされた時にどう感じられましたか。
Q18	単一	16 時 10 分の大きな地震の緊急地震速報を見聞きされたり、揺れたりしている最中（津波警報を見聞きされる前）に、津波のことを考えましたか。
Q19	単一	Q18で、１から３のいずれかとお答えいただいた方（津波について考えた方）にお聞きします。 津波から避難しようとお思いになりましたか。
Q20	単一	Q18で「１．津波が必ず来ると考えた」または「２．津波が来るかもしれないと考えた」方にお聞きします。 なぜ津波が来る、または来るかもしれないと考えましたか。

アンケートの設問内容

令和６年1月1日16時10分の大きな地震について（16時12分及び22分に発表した津波警報）

設問番号	回答形式（単一、複数、自由回答）	設問内容
Q21	単一	あなたは津波警報を見聞きされましたか。
Q22	単一	Q21で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。 あなたは津波警報をいつ見聞きされましたか。何回か見聞きされた場合は初めて見聞きされたときのことをお答えください。
Q23	複数	Q21で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。 津波警報を何で見聞きされましたか。
Q24	単一	Q21で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。 津波警報を見聞きされて、津波から避難しようとお思いになりましたか。

令和６年1月1日16時10分の大きな地震について（16時22分に発表した大津波警報）

設問番号	回答形式（単一、複数、自由回答）	設問内容
Q25	単一	あなたは大津波警報を見聞きされましたか。
Q26	単一	Q25で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。 あなたは大津波警報をいつ見聞きされましたか。何回か見聞きされた場合は初めて見聞きされたときのことをお答えください。
Q27	複数	Q25で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。 大津波警報を何で見聞きされましたか。
Q28	単一	Q25で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。 大津波警報を見聞きされて、津波から避難しようとお思いになりましたか。

令和６年1月1日16時10分の大きな地震について（津波からの避難）

設問番号	回答形式（単一、複数、自由回答）	設問内容
Q29	単一	大きな地震発生時（16 時 10 分頃）にあなたのいらっしゃった場所は、その後津波によって浸水しましたか。
Q30	単一	あなたは津波から避難されましたか。
Q31	単一	Q30で１～３（津波から避難した）とお答えいただいた方にうかがいます。 津波から避難するとき、まずどこへ避難されましたか。
Q32	単一	Q30で１～３（津波から避難した）とお答えいただいた方にうかがいます。 あなたが避難する時、一緒に行動された方はいましたか。
Q33	単一	Q30で１～３（津波から避難した）とお答えいただいた方にうかがいます。 最初に津波から避難されてから数時間以内にさらに別の場所へ移動なさいましたか。
Q34	複数	Q33で「１．移動した」とお答えいただいた方にうかがいます。 移動したのはどうしてですか。
Q35	単一	Q33で「１．移動した」とお答えいただいた方にうかがいます。 避難先で地震や津波に関する最新の情報を得ることはできましたか。 最初の避難先についてお答えください。
Q36	複数	Q30で「４．避難しなかった」とお答えいただいた方にうかがいます。 津波から避難しなかった理由はなんですか。
Q37	複数	大きな地震の直後（おおむね 30 分のあいだ）に、津波についてどのようなことが頭に浮かびましたか。

アンケートの設問内容

過去の津波に関する意識や経験などについて

設問番号	回答形式（単一、複数、自由回答）	設問内容
Q38	単一	令和５年（2023 年）までに、石川県能登地方周辺の地震によって津波が発生する可能性があることを意識したことがありますか。
Q39	単一	令和５年（2023 年）までに、石川県能登地方周辺の地震によって津波が発生する可能性を踏まえ、避難したことがありますか。
Q40	複数	津波の経験についてお聞きします。あなたは、令和５年（2023 年）までに、以下の地震・津波について自ら体験されたり、その時の経験をお聞きになったりしたことはありますか。
Q41	単一	これまでの津波の経験がある方や経験をお聞きになった方にお聞きします。これまでの津波の経験は、今回のあなたの避難行動に影響したと思いますか。
Q42	複数	これまでの津波の経験が今回の避難行動に影響した方にお聞きします。 それらは、今回のあなたの避難行動にどのように影響したと思いますか。
Q43	複数	あなたは、昔起きた地震や津波の教訓や知恵について、家族や親族、近所の人などから聞いたことがありますか。また、それはどんな内容でしたか。
Q44	単一	ご自宅は、津波ハザードマップ上で浸水すると予想されていましたか。

日頃の地震対策や地震に関する意識について

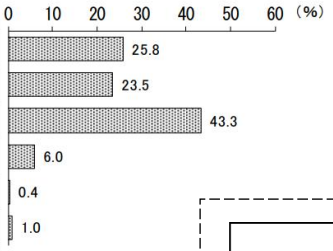
設問番号	回答形式（単一、複数、自由回答）	設問内容
Q45	単一	これまでに地震や津波の防災訓練に参加したことはありますか。参加したことがある方は、初めて参加した時期が最も近いものを選択してください。
Q46	単一	家具の固定や避難場所の確認などの地震津波対策をとっていますか。

地震発生時にいた地域・場所

Q1. 令和６年１月１日 16 時 10 分頃にいらっしゃった場所を、町・丁目までご記入ください。

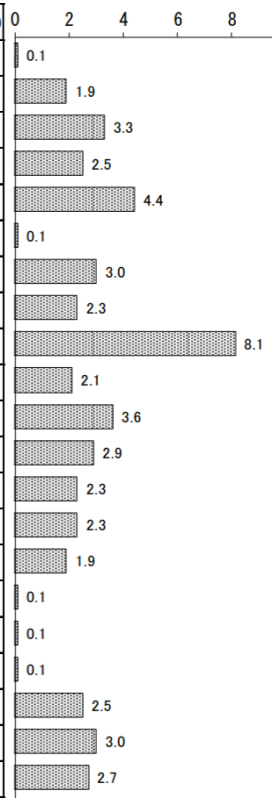
県別

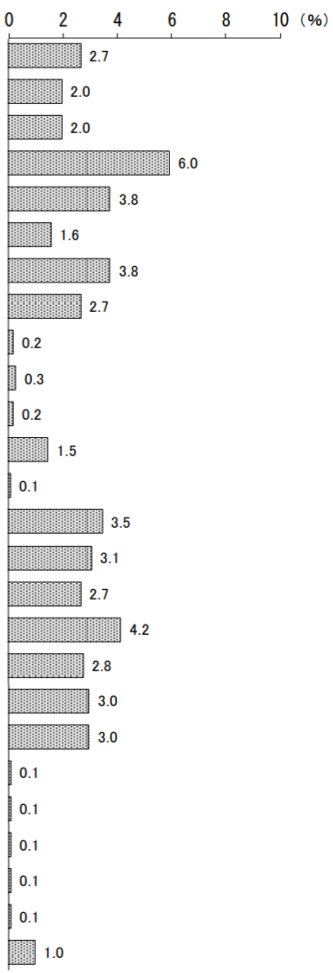
	回答数	構成比(%)
新潟県	349	25.8
富山県	318	23.5
石川県	586	43.3
福井県	81	6.0
その他	5	0.4
（無　回　答）	13	1.0
合　　計	1,352	100.0



市町村別

		回答数	構成比(%)
新潟県	東蒲原郡阿賀町	1	0.1
	三島郡出雲崎町	26	1.9
	糸魚川市	45	3.3
	柏崎市	34	2.5
	佐渡市	60	4.4
	三条市	1	0.1
	上越市	41	3.0
	長岡市	31	2.3
	新潟市	110	8.1
富山県	富山市	28	2.1
	高岡市	48	3.6
	射水市	39	2.9
	魚津市	31	2.3
	滑川市	31	2.3
	黒部市	26	1.9
	小矢部市	2	0.1
	中新川郡舟橋村	1	0.1
	中新川郡立山町	2	0.1
	下新川郡入善町	34	2.5
	下新川郡朝日町	40	3.0
	氷見市	36	2.7
石川県	輪島市	37	2.7
	珠洲市	27	2.0
	鳳珠郡穴水町	27	2.0
	鳳珠郡能登町	81	6.0
	七尾市	52	3.8
	羽咋市	22	1.6
	羽咋郡志賀町	51	3.8
	羽咋郡宝達志水町	37	2.7
	鹿島郡中能登町	3	0.2
	かほく市	4	0.3
	河北郡津幡町	3	0.2
	河北郡内灘町	20	1.5
	野々市市	2	0.1
	金沢市	47	3.5
	白山市	42	3.1
	小松市	36	2.7
	加賀市	57	4.2
	能美市	38	2.8
福井県	坂井市	41	3.0
	福井市	40	3.0
その他	東京都昭島市	1	0.1
	東京都足立区	1	0.1
	群馬県桐生市	1	0.1
	岐阜県高山市	1	0.1
	長野県北安曇郡小谷村	1	0.1
（無　回　答）		13	1.0

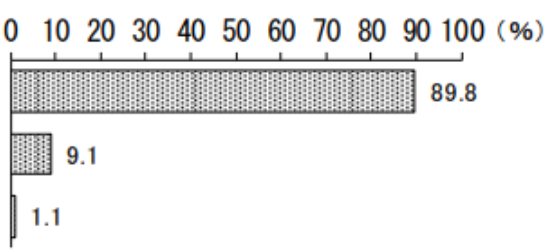




地震発生時にいた地域・場所

Q2. Q1でお答えいただいた場所は、令和６年１月１日のお住まいの地域（住所）と同じ市町村ですか。

	回答数	構成比(%)
同じ	1,214	89.8
異なる	123	9.1
（無　回　答）	15	1.1
合　　計	1,352	100.0

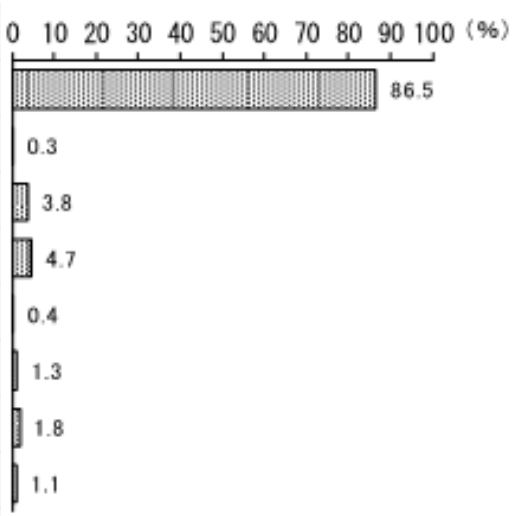


地震発生時にいた地域・場所

Q3. Q1でお答えいただいた場所は次のうちどれに当たりますか。自動車や電車など交通機関で移動中の方は、「屋外」のうちいずれか近いものを選択してください。

- 「戸建住宅」が86.5%、次いで「屋外（街中や住宅地、田畑、自宅の庭など）」（4.7%）、「住宅以外の建物内」（3.8%）となっている。
- その他の回答には、ショッピングセンターなどの商業施設、路上や神社などの回答があった。

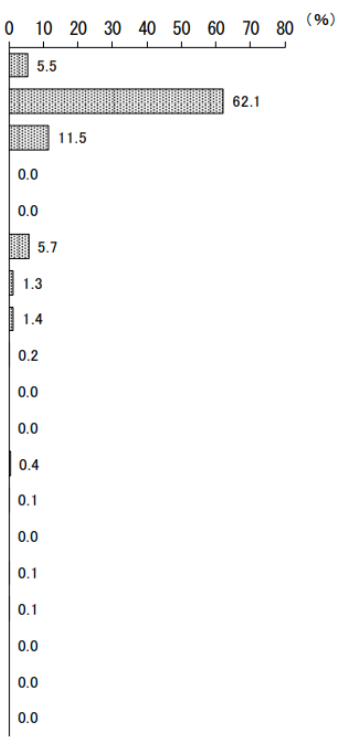
	回答数	構成比(%)
戸建住宅	1,170	86.5
集合住宅	4	0.3
住宅以外の建物内	52	3.8
屋外（街中や住宅地、田畑、自宅の庭など）	63	4.7
屋外（山や森の中）	5	0.4
屋外（浜、磯、堤防等の海のすぐ近く）	18	1.3
その他	25	1.8
（無　回　答）	15	1.1
合　　計	1,352	100.0



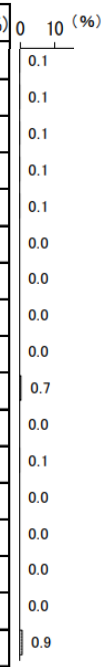
Q4. Q3で、１から３のいずれか（建物内）とお答えいただいた方にうかがいます。あなたは何階建ての建物の何階にいらっしゃいましたか。

- 「２階建て １階」が62.1%、次いで「２階建て ２階」（11.5%）となっている。

	回答数	構成比(%)
1階建て（平屋）	75	5.5
2階建て 1階	839	62.1
2階建て 2階	156	11.5
2階建て 地下	0	0.0
2階建て 覚えていない	0	0.0
2階建て 無回答	77	5.7
3階建て 1階	17	1.3
3階建て 2階	19	1.4
3階建て 3階	3	0.2
3階建て 地下	0	0.0
3階建て 覚えていない	0	0.0
3階建て 無回答	5	0.4
4階建て 1階	2	0.1
4階建て 2階	0	0.0
4階建て 3階	1	0.1
4階建て 4階	1	0.1
4階建て 地下	0	0.0
4階建て 覚えていない	0	0.0
4階建て 無回答	0	0.0



	回答数	構成比(%)
5階建て以上 1階	2	0.1
5階建て以上 2階	2	0.1
5階建て以上 3階	2	0.1
5階建て以上 4階	1	0.1
5階建て以上 5階以上	2	0.1
5階建て以上 地下	0	0.0
5階建て以上 覚えていない	0	0.0
5階建て以上 無回答	0	0.0
覚えていない、わからない	0	0.0
無回答 1階	9	0.7
無回答 2階	0	0.0
無回答 3階	1	0.1
無回答 4階	0	0.0
無回答 5階以上	0	0.0
無回答 地下	0	0.0
無回答 覚えていない	0	0.0
（無 回 答）	12	0.9
合 計	1,226	90.7

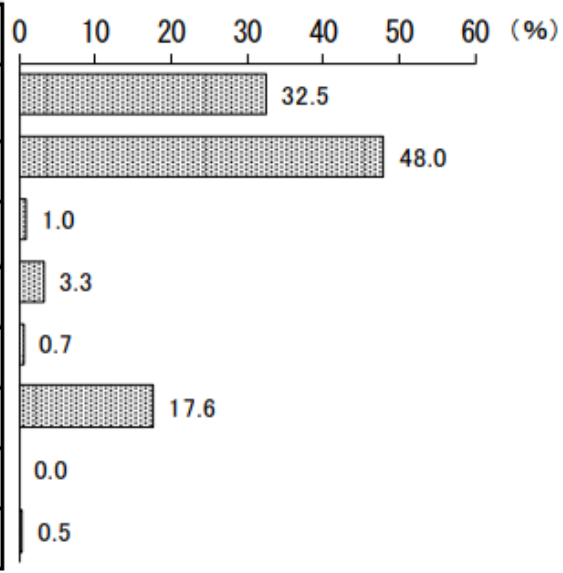


Q5. 大きな地震が発生したときに、あなたはどのような人と一緒にいらっしゃいましたか。（複数回答可）

- 「家族・親族（乳幼児、介護を必要とされる高齢者、障害をお持ちの方、妊産婦の方以外）」が48.0%、次いで「家族・親族（乳幼児、介護を必要とされる高齢者、障害をお持ちの方、妊産婦の方）」（32.5%）、「自分１人だった」（17.6%）となっている。

（n=1,352）

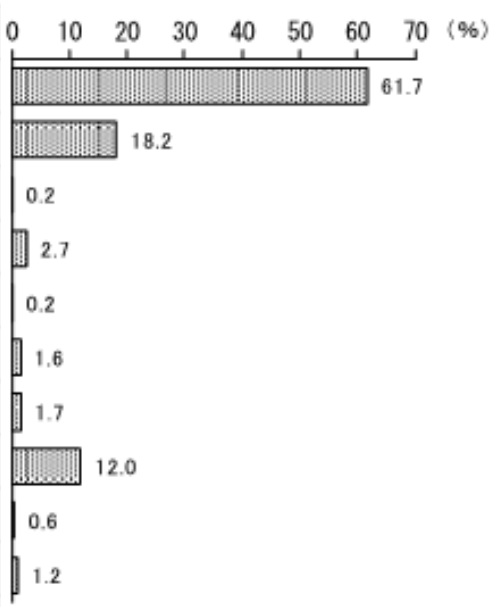
	回答数	構成比(%)
家族・親族（乳幼児、介護を必要とされる高齢者、障害をお持ちの方、妊産婦の方）	439	32.5
家族・親族（上記以外）	649	48.0
家族・親族以外の知っている人（友人・同僚など）（乳幼児、介護を必要とされる高齢者、障害をお持ちの方、妊産婦の方）	14	1.0
家族・親族以外の知っている人（友人・同僚など）（上記以外）	44	3.3
見知らぬ人	10	0.7
自分1人だった	238	17.6
覚えていない	0	0.0
（無　回　答）	7	0.5



Q6. 大きな地震が発生したときに、あなたは何をされていましたか。

- 「座っていた、寝転がっていた（目は覚めていた）」が61.7%で最も多く、次いで「立っていた、歩いていた」（18.2%）となっている。

	回答数	構成比(%)
座っていた、寝転がっていた（目は覚めていた）	834	61.7
立っていた、歩いていた	246	18.2
走っていた、スポーツをしていた	3	0.2
自動車の運転や、大型機械の操作をしていた	36	2.7
自転車やバイクを運転していた	3	0.2
乗り物で移動していた（運転はしていない）	21	1.6
眠っていた	23	1.7
その他	162	12.0
覚えていない	8	0.6
（無　回　答）	16	1.2
合　　計	1,352	100.0



16時6分（大きな地震の4分前）の地震に対する緊急地震速報の入手方法

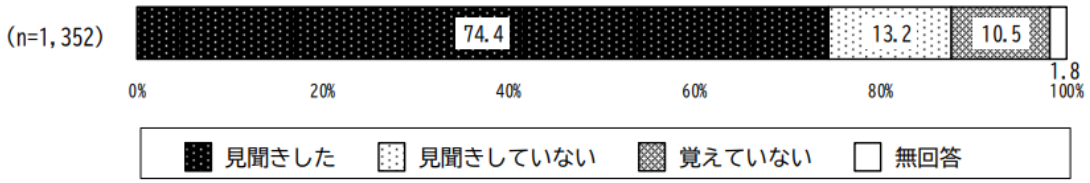
気象庁 Japan Meteorological Agency

Q7．この地震で緊急地震速報を見聞きされましたか。

Q8．Q7で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。この地震の緊急地震速報を何で入手しましたか。（複数回答可）

- 16時6分の地震に対して発表された緊急地震速報は7割強の人が「見聞きした」と回答。
- 緊急地震速報を見聞きした手段は「テレビ」が71.0%、次いで「エリアメール、緊急速報メール（携帯電話・スマートフォン）」（63.2%）、「公共の放送設備による放送（防災行政無線、館内放送など）」（23.6%）となっている。

16時6分の地震に対する緊急地震速報を見聞きしたか

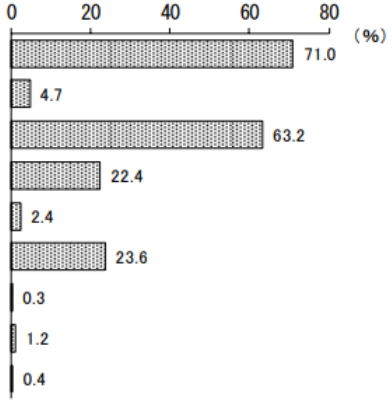


16時6分の地震に対する緊急地震速報の入手方法（複数回答可）

（ベース：16時6分の地震に対する緊急地震速報を「見聞きした」と回答した方）

(n=1,006)

	回答数	構成比(%)
テレビ	714	71.0
ラジオ	47	4.7
エリアメール、緊急速報メール（携帯電話・スマートフォン）	636	63.2
防災アプリ（スマートフォン）	225	22.4
SNS（X（旧Twitter）、YouTube、Instagram、LINEなど）	24	2.4
公共の放送設備による放送（防災行政無線、館内放送など）	237	23.6
専用受信機(パソコンの専用ソフトを含む)	3	0.3
その他	12	1.2
（無　回　答）	4	0.4



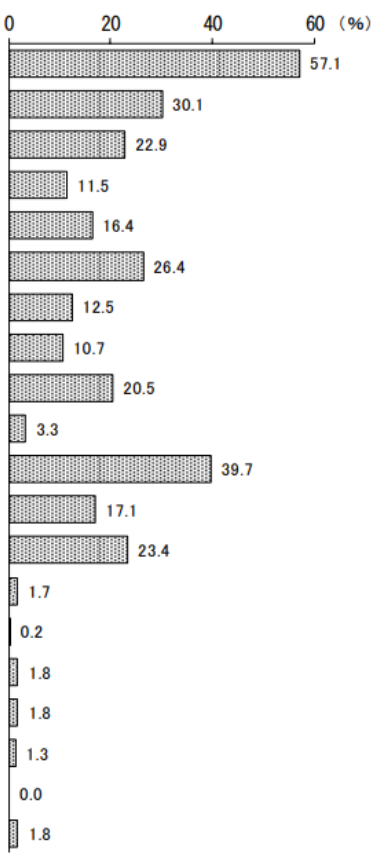
Q9. Q7で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。緊急地震速報を見聞きしてどういう行動を取られましたか。（複数回答可）

- 「その場で身構えた」が57.1%で最も多く、次いで「テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした」（39.7%）、「周囲から倒れてくる物がないか注意した」（30.1%）となっている。
- 「何もしなかった」や「何もできなかった」と回答した人は、いずれも１～２%前後であり、ほとんどの人が緊急地震速報を見聞きして「なんらかの行動」をとっていた。

（ベース：16時6分の地震に対する緊急地震速報を「見聞きした」と回答した方）

（n=1,006）

	回答数	構成比(%)
その場で身構えた	574	57.1
周囲から倒れてくる物がないか注意した	303	30.1
安全と思う場所に移動した	230	22.9
頭を守る、机の下で身を隠すなどその場で身を守るための行動をとった	116	11.5
子どもや家族など身近な人を守ろうとした	165	16.4
火の始末をした	266	26.4
家具などを押えた、または押えようとした	126	12.5
ドアなどを開けて逃げ道を確保した	108	10.7
外へ出た、または出ようとした	206	20.5
周りの人に地震が来ることを知らせた	33	3.3
テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした	399	39.7
家族や知人の安否を確かめた	172	17.1
避難する準備をした	235	23.4
（乗り物を運転しており）緩やかにスピードを落とした	17	1.7
（乗り物を運転しており）急ブレーキをかけた	2	0.2
その他	18	1.8
何もしなかった	18	1.8
何もできなかった	13	1.3
覚えていない	0	0.0
（無　回　答）	18	1.8

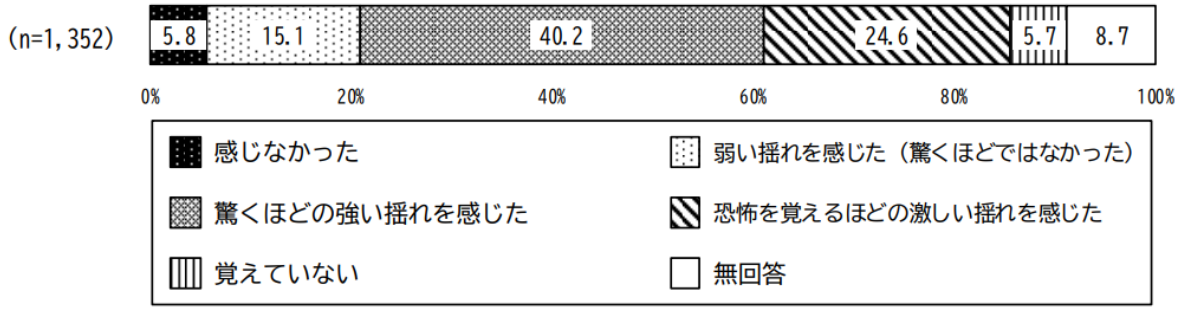


16時6分（大きな地震の4分前）の地震の揺れ

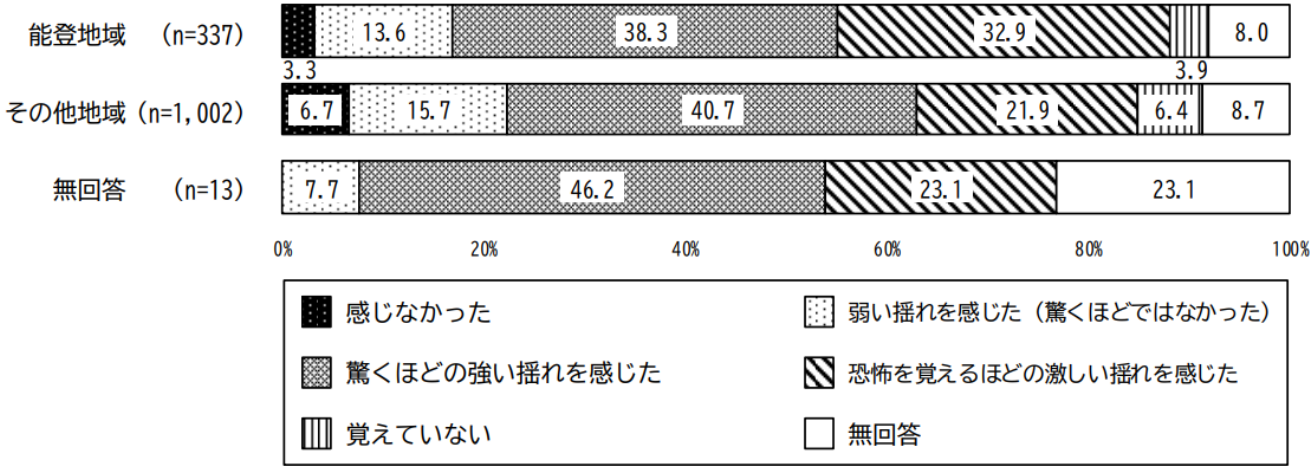
Q10. この地震で揺れを感じましたか。

- 「驚くほどの強い揺れを感じた」が40.2%、次いで「恐怖を覚えるほどの激しい揺れを感じた」（24.6%）、「弱い揺れを感じた（驚くほどではなかった）」（15.1%）となっている。

【全体】



【所在地域別】



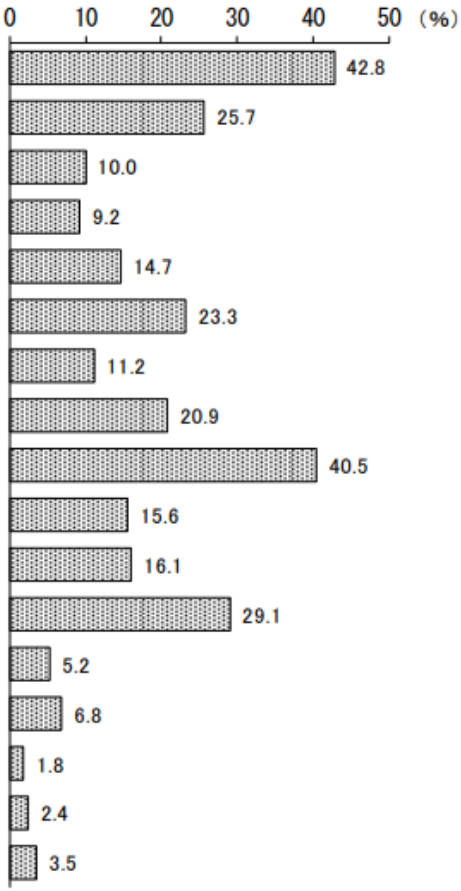
16時6分（大きな地震の4分前）の地震の揺れを感じた後の行動

Q11. この地震（16 時 6 分頃）から、大きな地震（16 時 10 分頃）までの間に、どうされましたか。（複数回答可）

- 「その場で身構えた」が42.8%、次いで「テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした」（40.5%）、「津波にそなえて避難する準備をした、または避難した」（29.1%）となっている。

（n=1,352）

	回答数	構成比(%)
その場で身構えた	578	42.8
周囲から倒れてくる物がないか注意した	348	25.7
建物内で安全と思う場所に移動した	135	10.0
頭を守る、机の下で身を隠すなどその場で身を守るための行動をとった	125	9.2
子どもや家族など身近な人を守ろうとした	199	14.7
火の始末をした	315	23.3
ドアなどを開けて逃げ道を確保した	152	11.2
外へ出た、または出ようとした	282	20.9
テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした	548	40.5
家族や知人の安否を確かめた	211	15.6
強い揺れや建物の倒壊などにそなえて避難する準備をした、または避難した	217	16.1
津波にそなえて避難する準備をした、または避難した	394	29.1
その他	70	5.2
特に何もしなかった（平常通りすごした）	92	6.8
何もできなかった	24	1.8
覚えていない	33	2.4
（無　回　答）	47	3.5



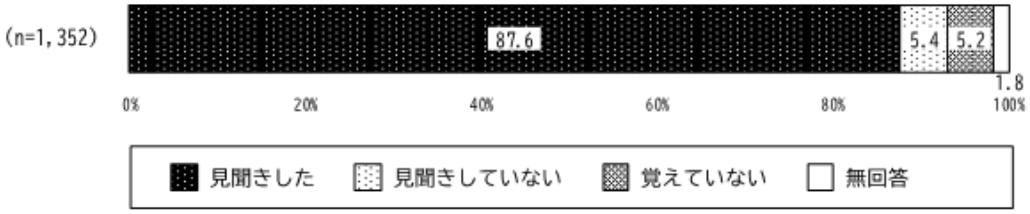
16時10分の地震に対する緊急地震速報の入手方法

Q12. 16 時 10 分頃に大きな地震に対して発表された緊急地震速報を見聞きされましたか。

Q13. Q12で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。この地震の緊急地震速報を何で入手しましたか。（複数回答可）

- 16時10分の地震に対して発表された緊急地震速報は９割弱の人が「見聞きした」と回答。
- 緊急地震速報を見聞きした手段は「テレビ」が72.2%、次いで「エリアメール、緊急速報メール（携帯電話・スマートフォン」（63.1%）、「公共の放送設備による放送（防災行政無線、館内放送など）」（28.0%）となっている。

16時10分の地震に対する緊急地震速報を見聞きしたか

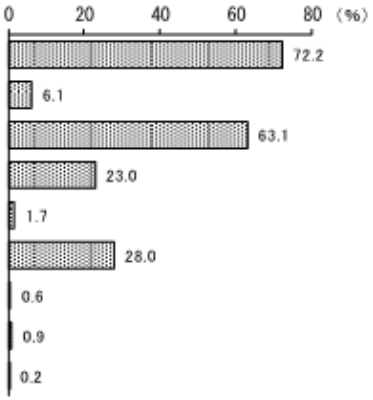


16時10分の地震に対する緊急地震速報の入手方法（複数回答可）

（ベース：16時10分の地震に対する緊急地震速報を「見聞きした」と回答した方）

(n=1,185)

	回答数	構成比(%)
テレビ	856	72.2
ラジオ	72	6.1
エリアメール、緊急速報メール（携帯電話・スマートフォン）	748	63.1
防災アプリ（スマートフォン）	273	23.0
SNS（X（旧Twitter）、YouTube、Instagram、LINEなど）	20	1.7
公共の放送設備による放送（防災行政無線、館内放送など）	332	28.0
専用受信機(パソコンの専用ソフトを含む)	7	0.6
その他	11	0.9
（無　回　答）	2	0.2



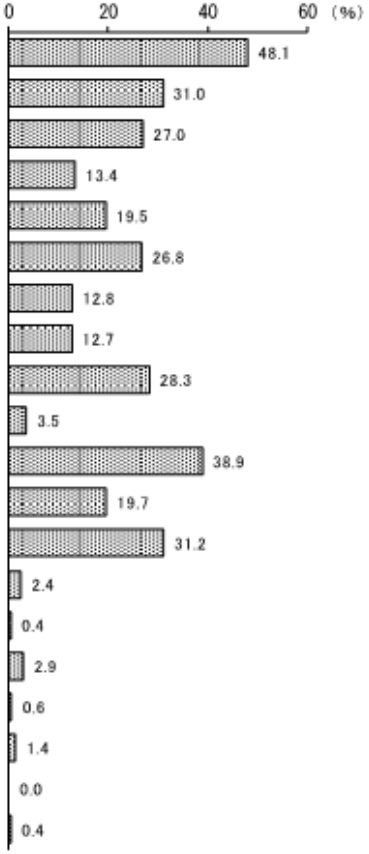
16時10分の地震に対する緊急地震速報を見聞きした時の行動

Q14. Q12で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。緊急地震速報を見聞きしてどういう行動を取られましたか。（複数回答可）

- 「その場で身構えた」が48.1%で最も多く、次いで「テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした」（38.9%）、「避難する準備をした」（31.2%）となっている。
- 「何もしなかった」や「何もできなかった」と回答した人は、いずれも１%前後であり、ほとんどの人が緊急地震速報を見聞きして「なんらかの行動」をとっていた。

（ベース：16時10分の地震に対する緊急地震速報を「見聞きした」と回答した方）
（n=1,185）

	回答数	構成比(%)
その場で身構えた	570	48.1
周囲から倒れてくる物がないか注意した	367	31.0
安全と思う場所に移動した	320	27.0
頭を守る、机の下で身を隠すなどその場で身を守るための行動をとった	159	13.4
子どもや家族など身近な人を守ろうとした	231	19.5
火の始末をした	318	26.8
家具などを押えた、または押えようとした	152	12.8
ドアなどを開けて逃げ道を確保した	150	12.7
外へ出た、または出ようとした	335	28.3
周りの人に地震が来ることを知らせた	41	3.5
テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした	461	38.9
家族や知人の安否を確かめた	234	19.7
避難する準備をした	370	31.2
（乗り物を運転しており）緩やかにスピードを落とした	29	2.4
（乗り物を運転しており）急ブレーキをかけた	5	0.4
その他	34	2.9
何もしなかった	7	0.6
何もできなかった	17	1.4
覚えていない	0	0.0
（無　回　答）	5	0.4

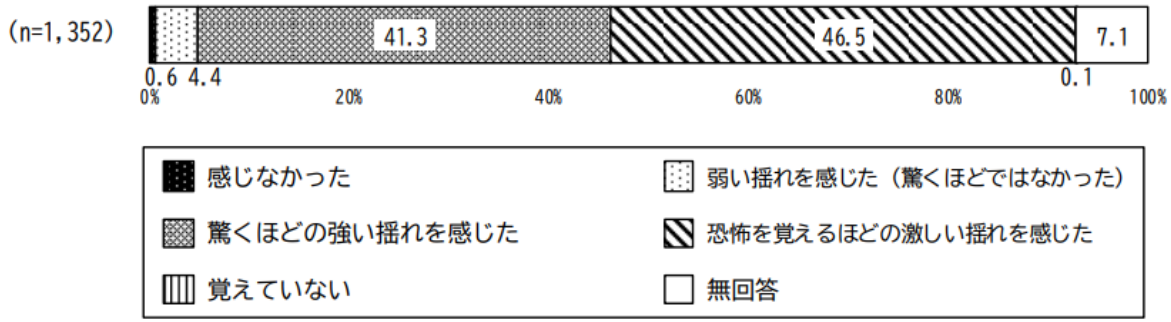


16時10分の地震の揺れ

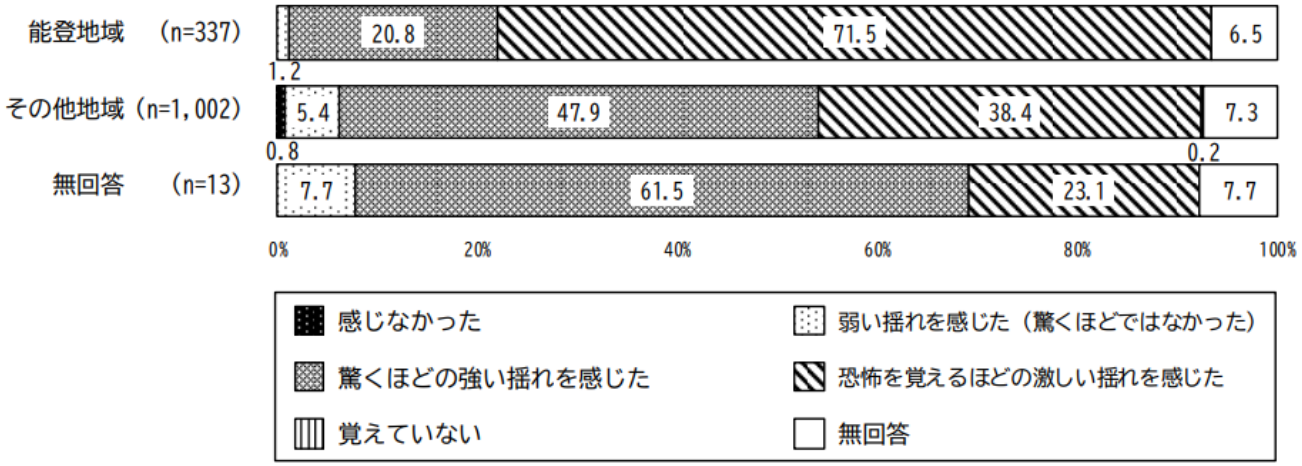
Q15. この地震で揺れを感じましたか。

- 「恐怖を覚えるほどの激しい揺れを感じた」が46.5%、次いで「驚くほどの強い揺れを感じた」（41.3%）となっている。
- 地域別では、能登地域の方の「恐怖を覚えるほどの激しい揺れを感じた」が71.5%で、その他地域の方の38.4%よりも33.1ポイント高くなっている。

【全体】



【所在地域別】



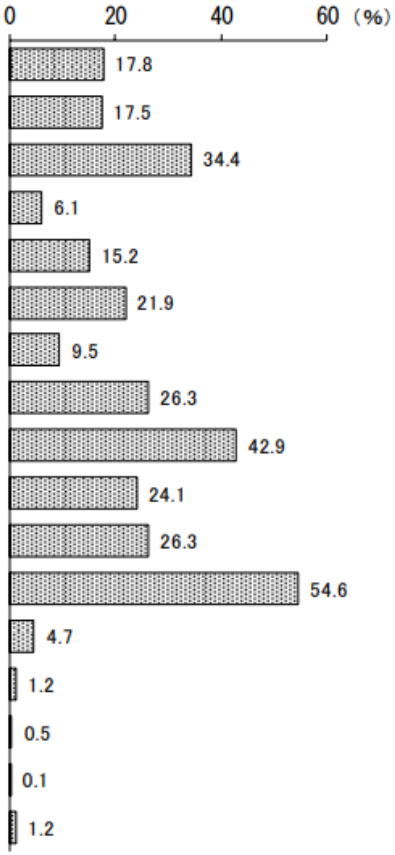
16時10分の地震の地震の揺れを感じた後の行動

Q16. 緊急地震速報を見聞きしてしばらくした後、または揺れが収まった後、どうされましたか。（複数回答可）

- 「津波にそなえて避難する準備をした、または避難した」が54.6%、次いで「テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした」（42.9%）、「安全と思う場所に移動した」（34.4%）となっている。

（n=1,352）

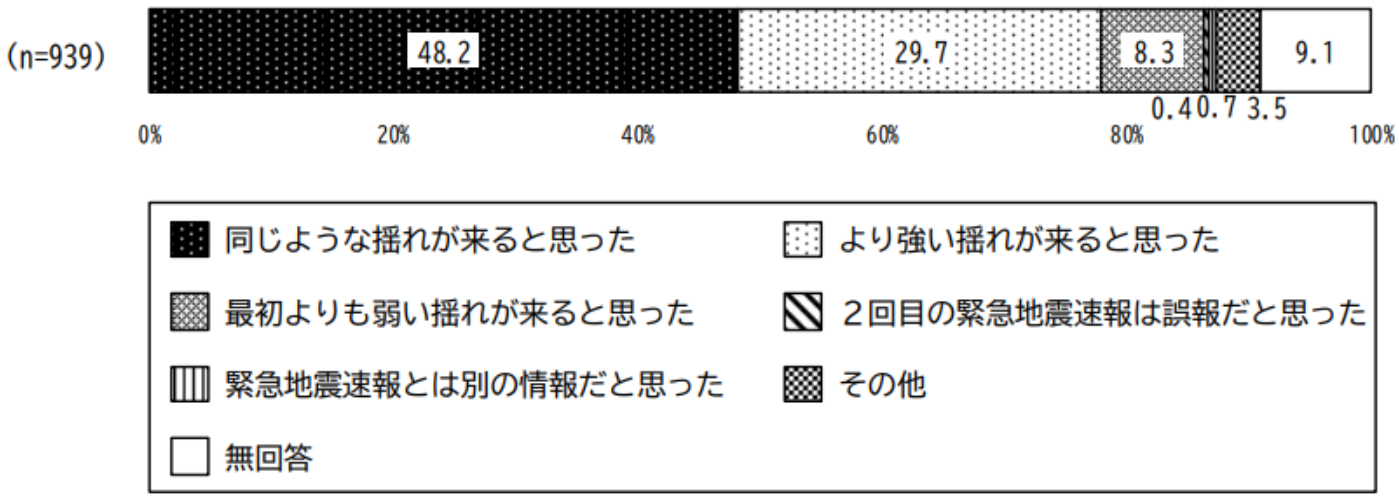
	回答数	構成比(%)
その場で身構えた	240	17.8
周囲から倒れてくる物がないか注意した	237	17.5
安全と思う場所に移動した	465	34.4
頭を守る、机の下で身を隠すなどその場で身を守るための行動をとった	83	6.1
子どもや家族など身近な人を守ろうとした	205	15.2
火の始末をした	296	21.9
ドアなどを開けて逃げ道を確保した	129	9.5
外へ出た、または出ようとした	355	26.3
テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした	580	42.9
家族や知人の安否を確かめた	326	24.1
強い揺れや建物の倒壊などにそなえて避難する準備をした、または避難した	356	26.3
津波にそなえて避難する準備をした、または避難した	738	54.6
その他	64	4.7
特に何もしなかった（平常通りすごした）	16	1.2
何もできなかった	7	0.5
覚えていない	1	0.1
（無　回　答）	16	1.2



16時10分に発表した２回目の緊急地震速報

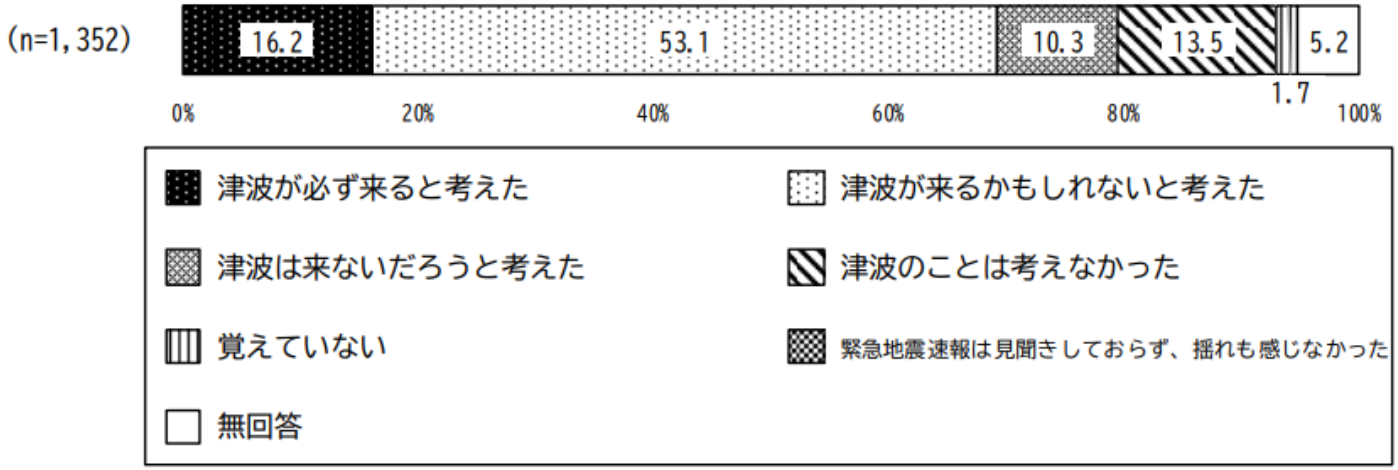
Q17. 16 時 6 分（大きな地震の４分前）の地震と、16 時 10 分の大きな地震の２度、緊急地震速報を見聞きされた方にうかがいます。16 時 10 分に２回目の緊急地震速報を見聞きされた時にどう感じられましたか。

- 「同じような揺れが来ると思った」が48.2%、次いで「より強い揺れが来ると思った」（29.7%）となっている。



Q18. 16 時 10 分の大きな地震の緊急地震速報を見聞きされたり、揺れたりしている最中（津波警報を見聞きされる前）に、津波のことを考えましたか。

- 「津波が来るかもしれないと考えた」が53.1%、次いで「津波が必ず来ると考えた」（16.2%）、「津波のことは考えなかった」（13.5%）となっている。

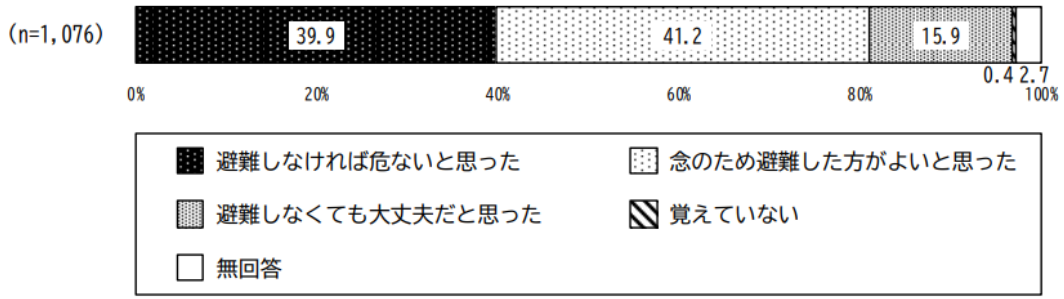


Q19. Q18で、１から３のいずれかとお答えいただいた方（津波について考えた方）にお聞きします。津波から避難しようとお思いになりましたか。

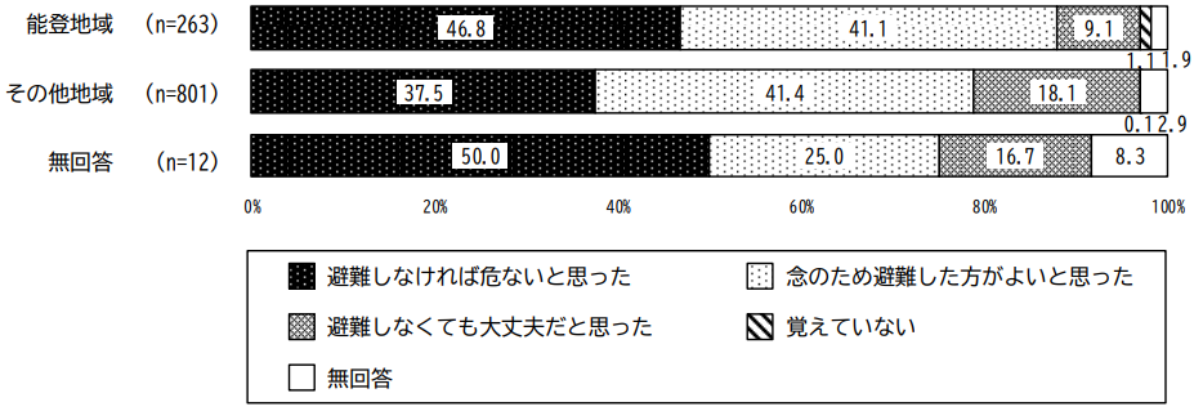
- 「念のため避難した方がよいと思った」が41.2%、次いで「避難しなければ危ないと思った」（39.9%）、「避難しなくても大丈夫だと思った」（15.9%）となっている。
- 地域別では、能登地域の方の「避難しなければ危ないと思った」が46.8%で、その他の地域の方の37.5%よりも9.3ポイント高くなっている。

（ベース：16時10分の地震に対する緊急地震速報を見聞きされたり、揺れたりしている最中に、津波のことを考えた方）

【全体】



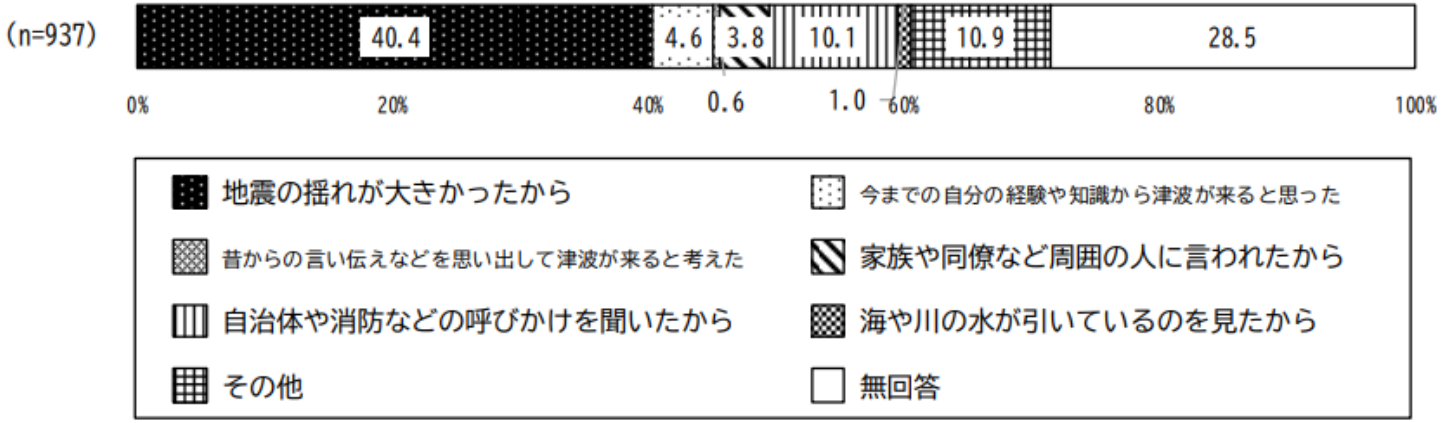
【所在地域別】



Q20. Q18で「１．津波が必ず来ると考えた」または「２．津波が来るかもしれないと考えた」方にお聞きします。なぜ津波が来る、または来るかもしれないと考えましたか。

- 「地震の揺れが大きかったから」が40.4%となっている。

（ベース：16時10分の地震に対する緊急地震速報を見聞きされたり、揺れたりしている最中に、「津波が必ず来ると考えた」または「津波が来るかもしれないと考えた」と回答した方）



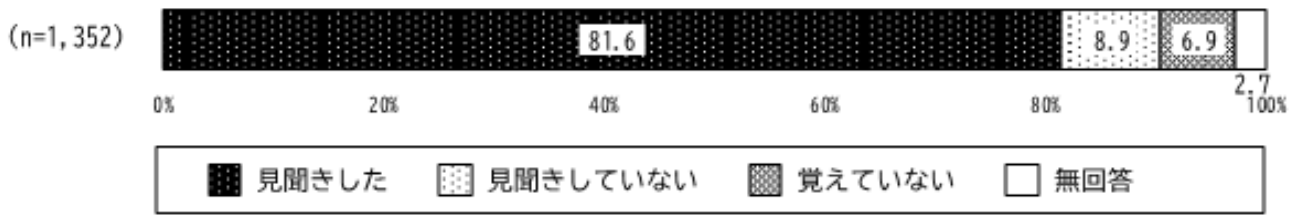
16時12分及び22分に発表した津波警報の入手方法

Q21. あなたは津波警報を見聞きされましたか。

Q22. Q21で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。あなたは津波警報をいつ見聞きされましたか。何回か見聞きされた場合は初めて見聞きされたときのことをお答えください。

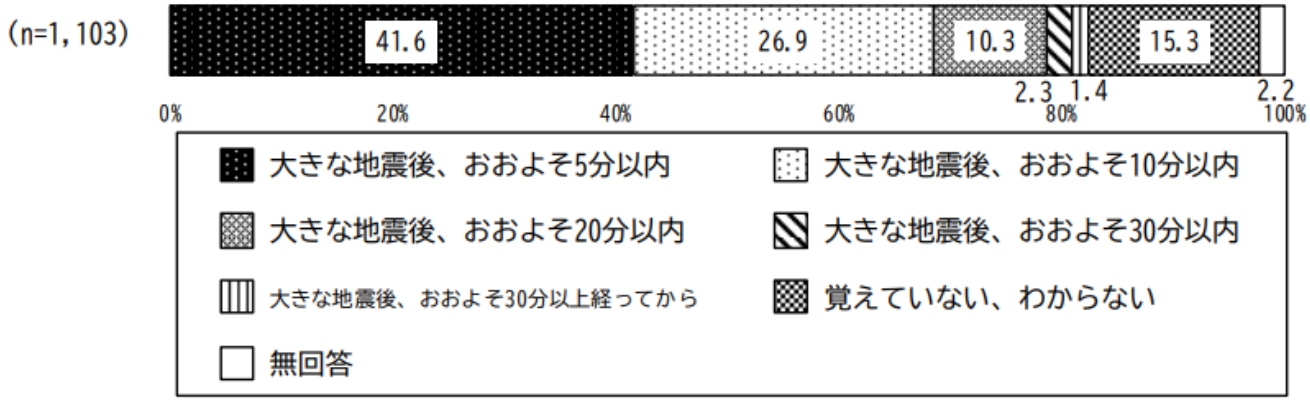
- 津波警報については、８割強の人が「見聞きした」と回答。
- 津波警報をいつ見聞きしたかについては、「大きな地震後、おおよそ5分以内」が41.6%、次いで「大きな地震後、おおよそ10分以内」（26.9%）、「覚えていない、わからない」（15.3%）となっている。

津波警報を見聞きしたか



津波警報をいつ見聞きしたか

（ベース：津波警報を「見聞きした」と回答した方）



16時12分及び22分に発表した津波警報の入手方法

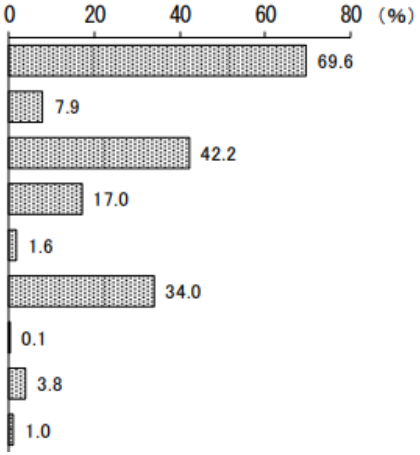
Q23. Q21で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。津波警報を何で見聞きされましたか。（複数回答可）

- 津波警報を見聞きした手段は「テレビ」が69.6%で最も多く、次いで「エリアメール、緊急速報メール（携帯電話・スマートフォン）」（42.2%）、「公共の放送設備による放送（防災行政無線、館内放送など）」（34.0%）となっている。

（ベース：津波警報を「見聞きした」と回答した方）

（n=1,103）

	回答数	構成比(%)
テレビ	768	69.6
ラジオ	87	7.9
エリアメール、緊急速報メール（携帯電話・スマートフォン）	465	42.2
防災アプリ（スマートフォン）	188	17.0
SNS（X（旧Twitter）、YouTube、Instagram、LINEなど）	18	1.6
公共の放送設備による放送（防災行政無線、館内放送など）	375	34.0
専用受信機(パソコンの専用ソフトを含む)	1	0.1
その他	42	3.8
（無　回　答）	11	1.0

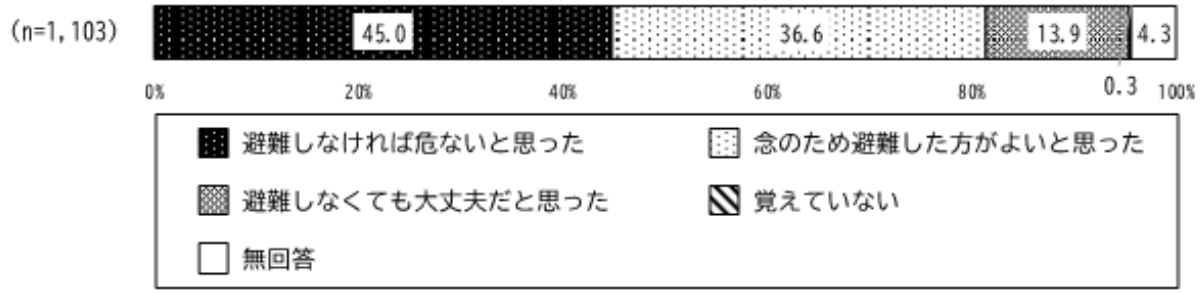


Q24. Q21で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。津波警報を見聞きされて、津波から避難しようとお思いになりましたか。

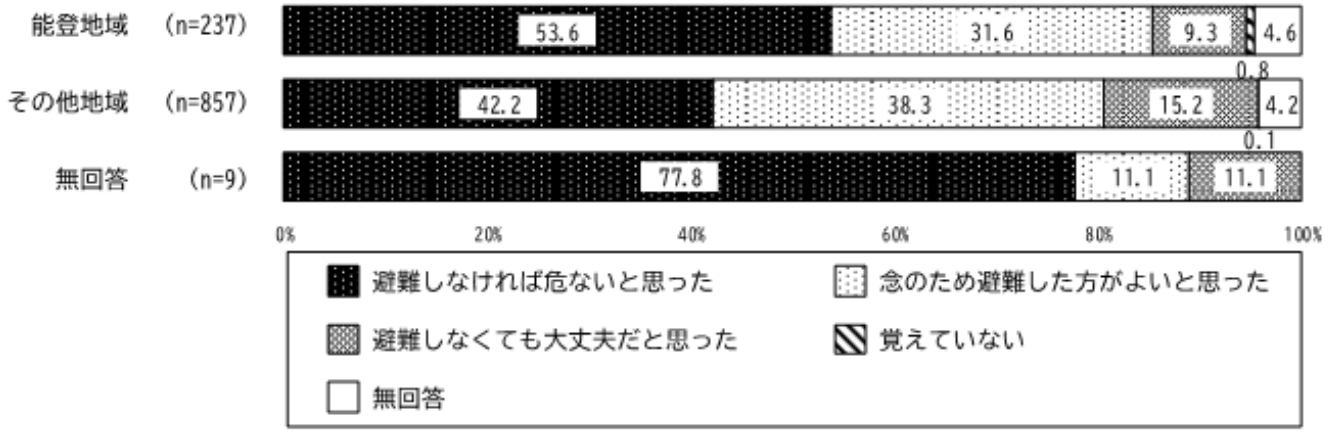
- 津波警報を見聞きして「避難しなければ危ない」、「念のため避難した方がよい」と思った方は合わせて約８割。
- 地域別では、能登地域の方の「避難しなければ危ないと思った」が53.6%で、その他地域（能登地域以外）の方の42.2%よりも11.4ポイント高くなっている。

（ベース：津波警報を「見聞きした」と回答した方）

【全体】



【所在地域別】



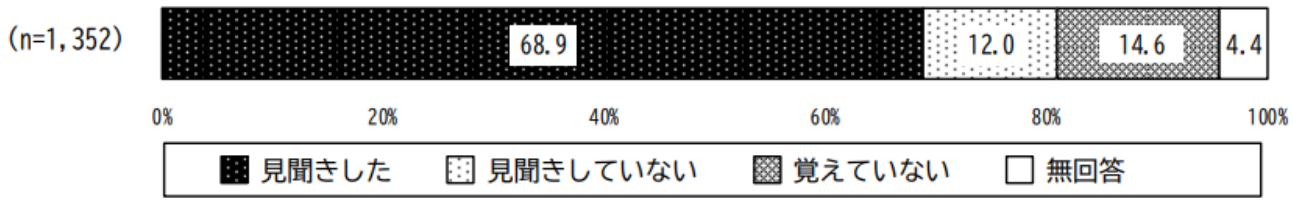
16時22分に発表した大津波警報の入手方法

Q25. あなたは大津波警報を見聞きされましたか。

Q26. Q25で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。あなたは大津波警報をいつ見聞きされましたか。何回か見聞きされた場合は初めて見聞きされたときのことをお答えください。

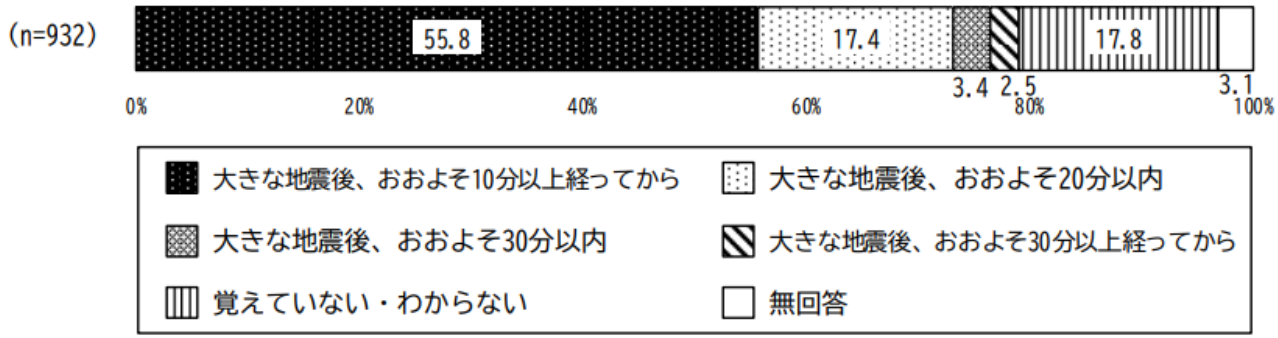
- 大津波警報については、７割弱の人が「見聞きした」と回答。
- 大津波警報をいつ見聞きしたかについては、「大きな地震後、おおよそ10分以上経ってから」が55.8%、次いで「覚えていない・わからない」（17.8%）、「大きな地震後、おおよそ20分以内」（17.4%）となっている。

大津波警報を見聞きしたか



大津波警報をいつ見聞きしたか

（ベース：大津波警報を「見聞きした」と回答した方）



16時22分に発表した大津波警報の入手方法

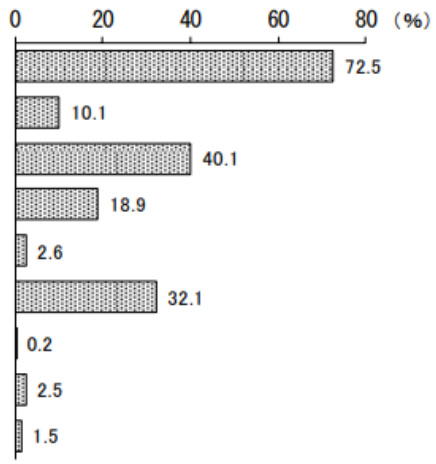
Q27. Q25で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。大津波警報を何で見聞きされましたか。（複数回答可）

- 大津波警報を見聞きした手段は「テレビ」が72.5%で最も多く、次いで「エリアメール、緊急速報メール（携帯電話・スマートフォン）」（40.1%）、「公共の放送設備による放送（防災行政無線、館内放送など）」（32.1%）となっている。

（ベース：大津波警報を「見聞きした」と回答した方）

（n=932）

	回答数	構成比(%)
テレビ	676	72.5
ラジオ	94	10.1
エリアメール、緊急速報メール（携帯電話・スマートフォン）	374	40.1
防災アプリ（スマートフォン）	176	18.9
SNS（X（旧Twitter）、YouTube、Instagram、LINEなど）	24	2.6
公共の放送設備による放送（防災行政無線、館内放送など）	299	32.1
専用受信機(パソコンの専用ソフトを含む)	2	0.2
その他	23	2.5
（無　回　答）	14	1.5

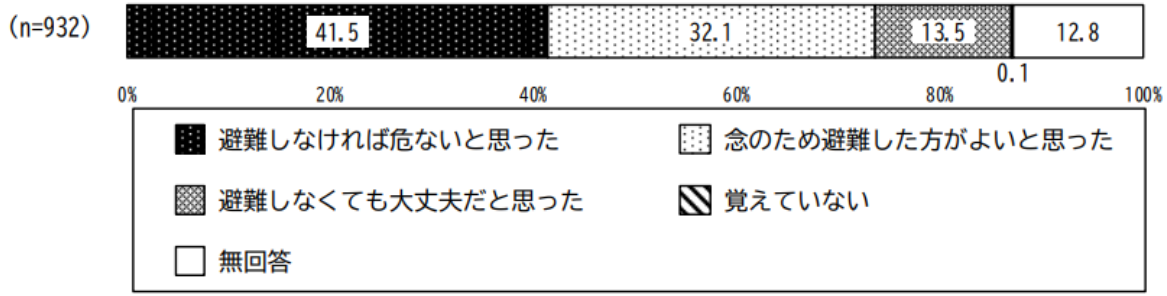


Q28. Q25で「１．見聞きした」とお答えいただいた方にうかがいます。大津波警報を見聞きされて、津波から避難しようとお思いになりましたか。

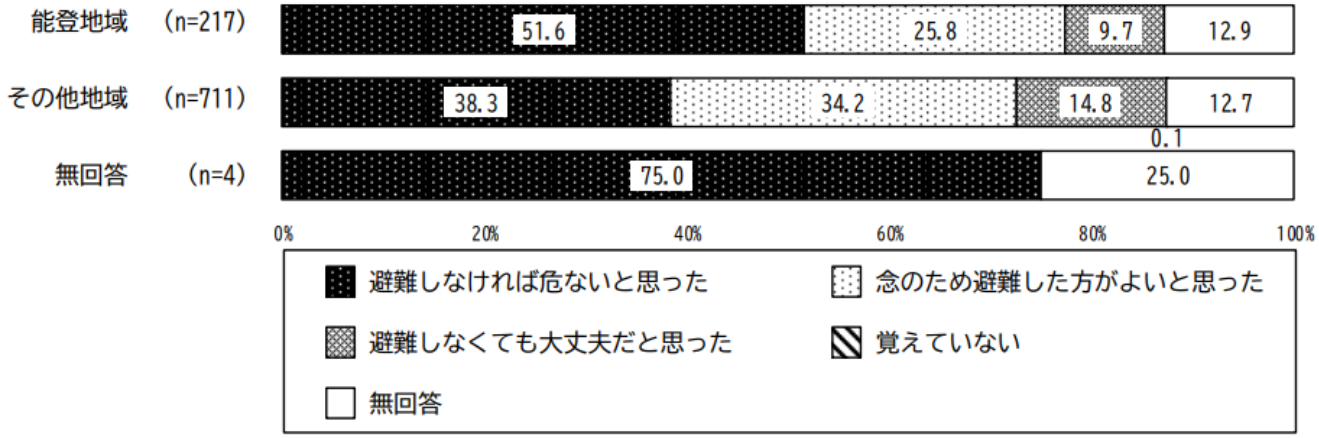
- 大津波警報を見聞きして「避難しなければ危ない」、「念のため避難した方がよい」と思った方は合わせて７割強。
- 地域別では、能登地域の方の「避難しなければ危ないと思った」が51.6%で、その他地域（能登地域以外）の方の38.3%よりも13.3ポイント高くなっている。

（ベース：大津波警報を「見聞きした」と回答した方）

【全体】



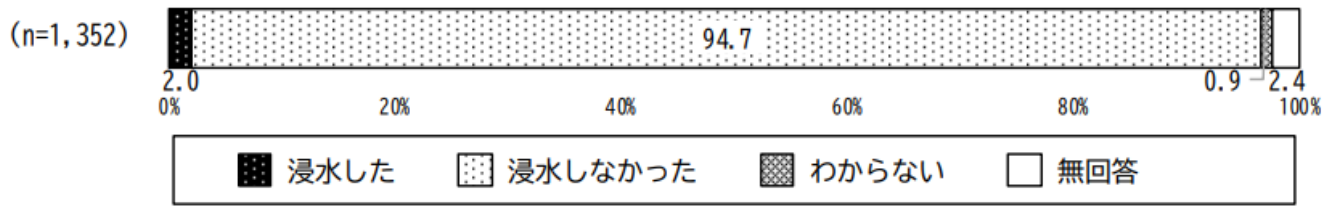
【所在地域別】



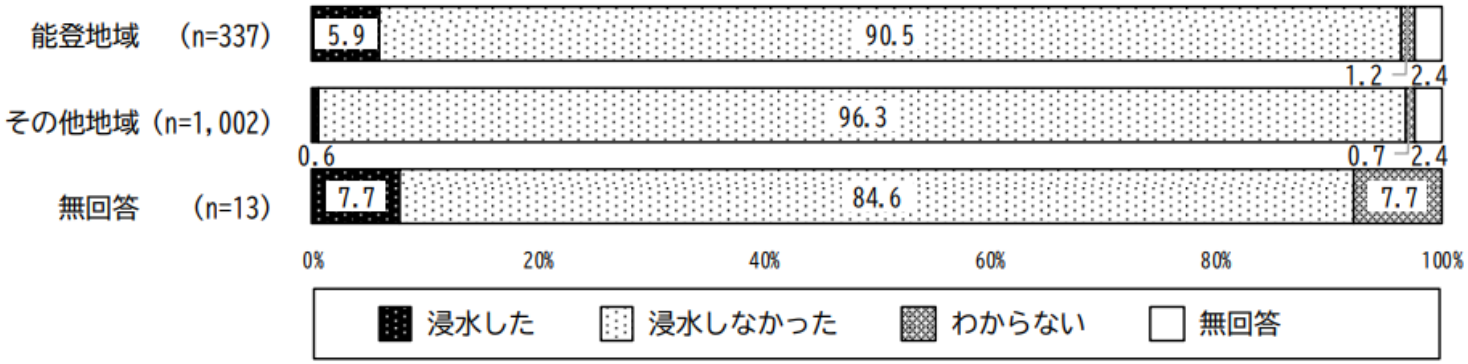
Q29. 大きな地震発生時（16 時 10 分頃）にあなたのいらっしゃった場所は、その後津波によって浸水しましたか。

- 「浸水しなかった」が94.7%となっている。
- 地域別では、その他地域（能登地域以外）の方の「浸水しなかった」が96.3%で、能登地域の方の90.5%よりも5.8ポイント高くなっている。

【全体】



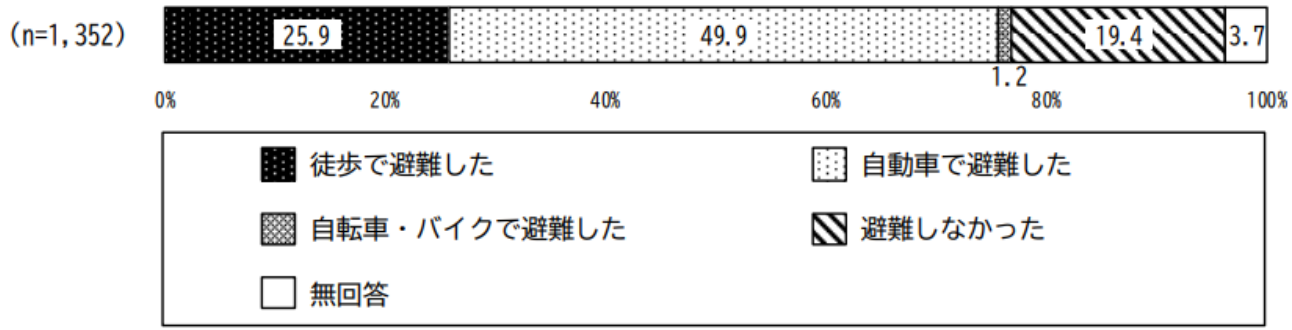
【所在地域別】



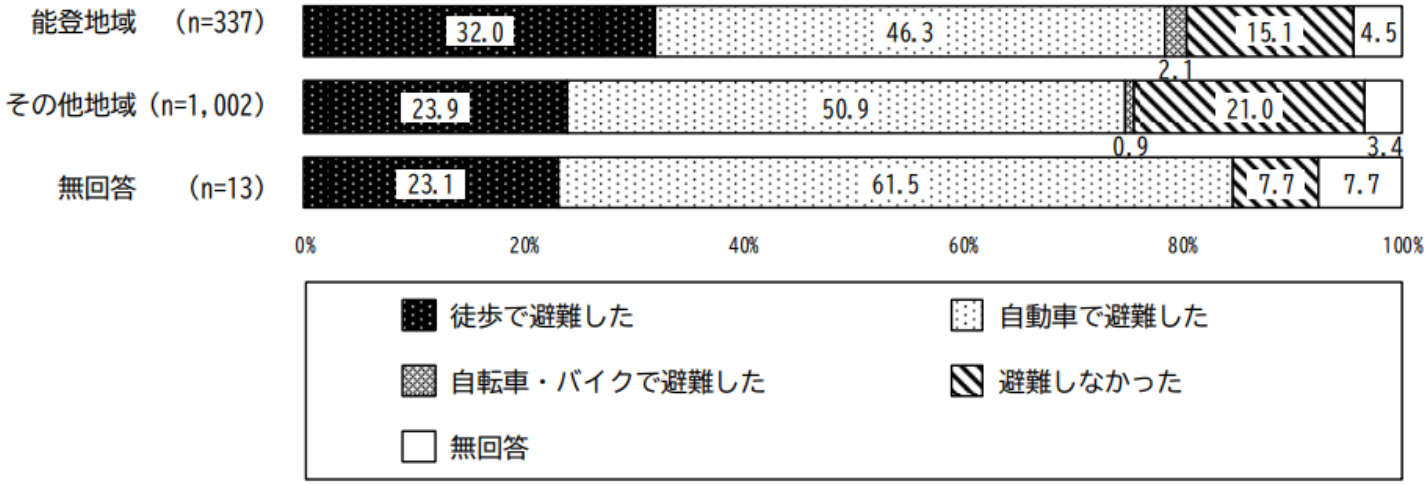
Q30. あなたは津波から避難されましたか。

- 「自動車で避難した」が49.9%、次いで「徒歩で避難した」（25.9%）、「避難しなかった」（19.4%）となっている。
- 地域別では、能登地域の方の「徒歩で避難した」が32.0%で、その他地域の方の23.9%よりも8.1ポイント高くなっている。

【全体】



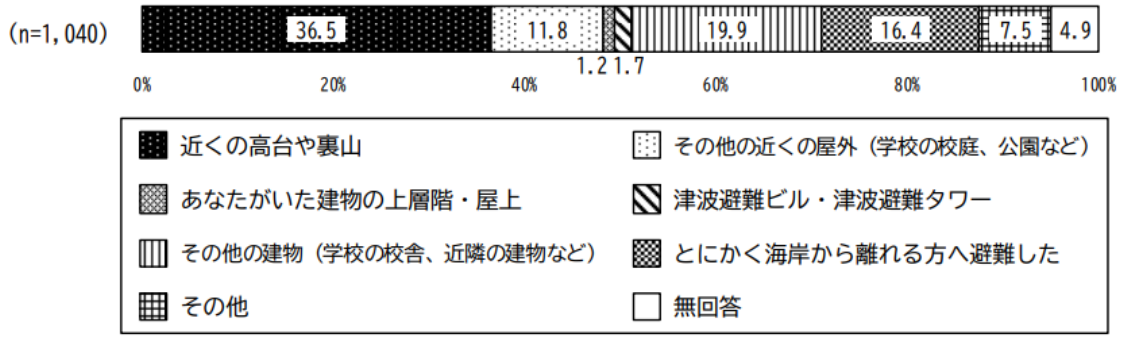
【所在地域別】



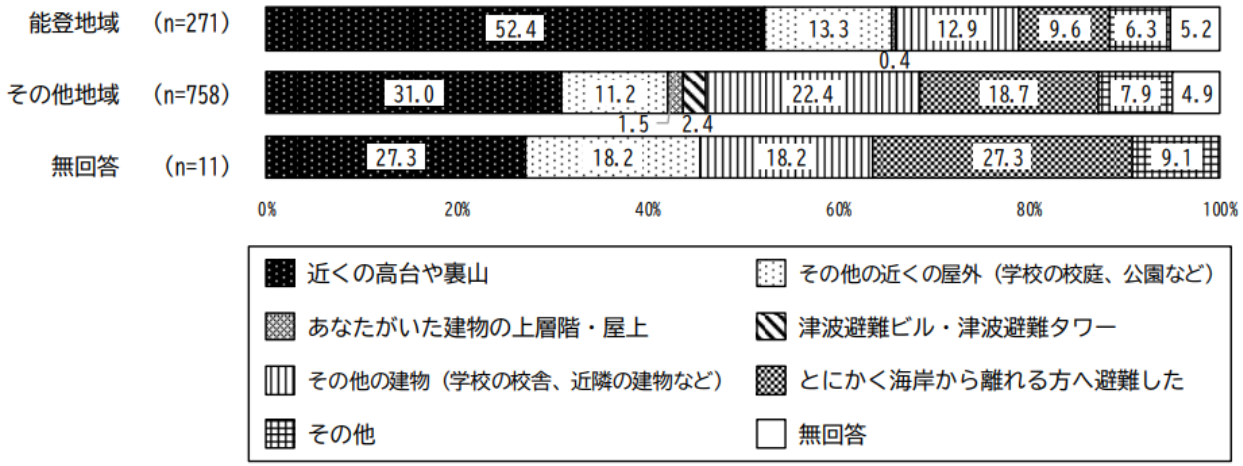
Q31．Q30で１～３（津波から避難した）とお答えいただいた方にうかがいます。津波から避難するとき、まずどこへ避難されましたか。

- 「近くの高台や裏山」が36.5%、次いで「その他の建物（学校の校舎、近隣の建物など）」（19.9%）、「とにかく海岸から離れる方へ避難した」（16.4%）となっている。
- 地域別では、能登地域の方の「近くの高台や裏山」が52.4%で、その他地域の方の31.0%よりも21.4ポイント高くなっている。

【全体】　（ベース：津波から避難した方）



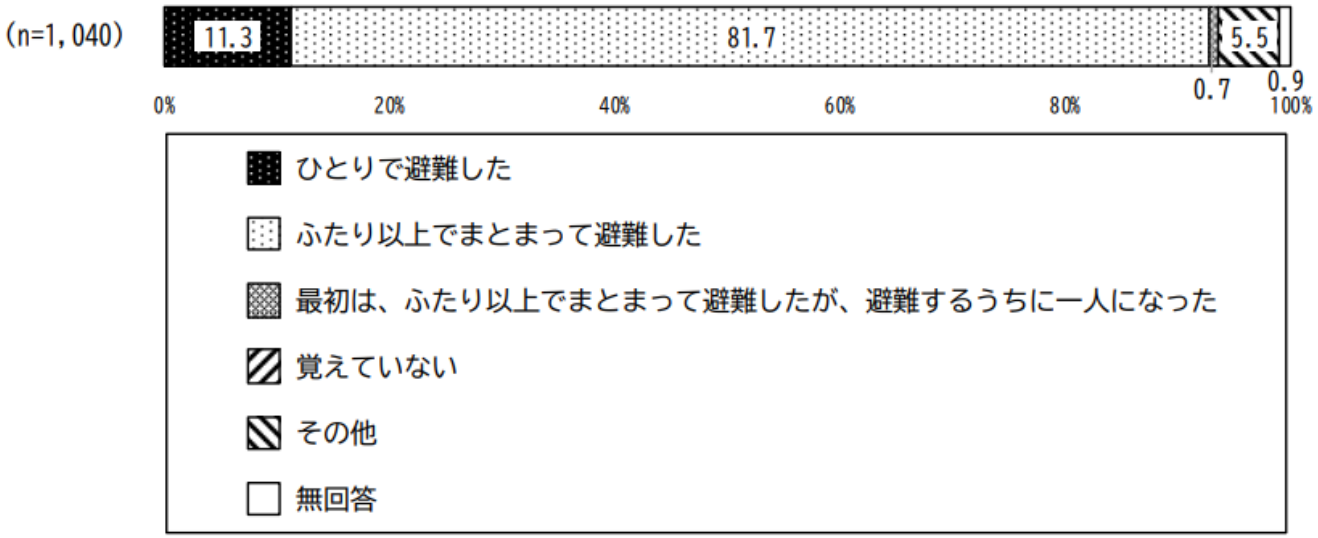
【所在地域別】



Q32. Q30で１～３（津波から避難した）とお答えいただいた方にうかがいます。あなたが避難する時、一緒に行動された方はいましたか。

- 「ふたり以上でまとまって避難した」が81.7%、次いで「ひとりで避難した」（11.3%）となっている。

（ベース：津波から避難した方）

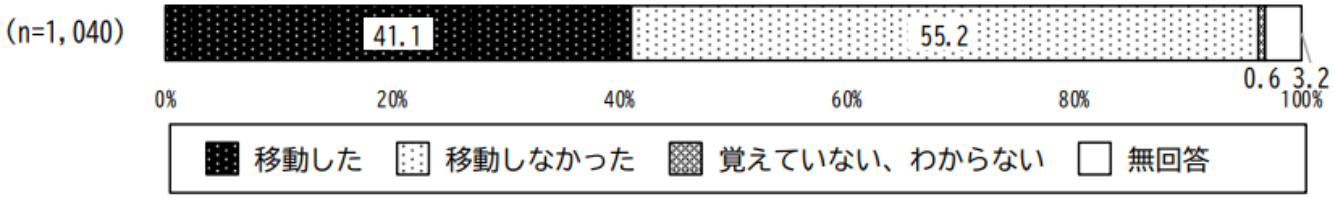


Q33. Q30で１～３（津波から避難した）とお答えいただいた方にうかがいます。最初に津波から避難されてから数時間以内にさらに別の場所へ移動なさいましたか。

- 「移動しなかった」が55.2%、次いで「移動した」（41.1%）となっている。

（ベース：津波から避難した方）

【全体】



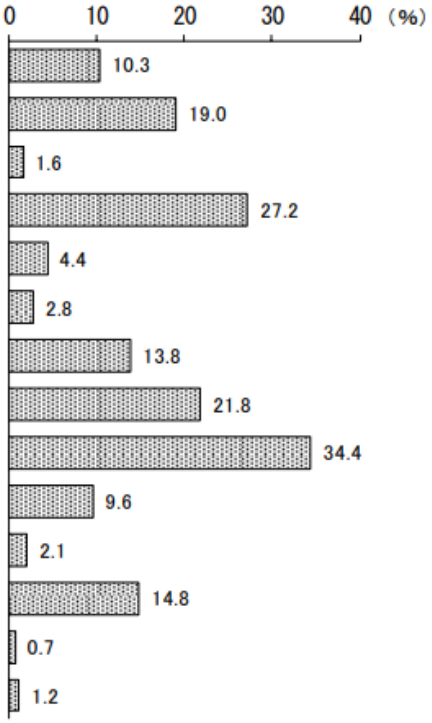
Q34. Q33で「１．移動した」とお答えいただいた方にうかがいます。移動したのはどうしてですか。（複数回答可）

- 「到達が予想される時刻になっても津波が来なかったから」が34.4%、次いで「家族や知人と合流（あるいは安否を確認）しようと思ったから」（27.2%）、「寒かったから」（21.8%）となっている。

（ベース：最初に津波から避難されてから数時間以内にさらに別の場所へ移動した方）

（n=427）

	回答数	構成比(%)
避難先でも津波の危険を感じたから	44	10.3
余震による被害の危険を感じたから	81	19.0
火災の危険を感じたから	7	1.6
家族や知人と合流（あるいは安否を確認）しようと思ったから	116	27.2
避難を手伝う必要がある人がいたから	19	4.4
忘れ物を取りに行こうと思ったから	12	2.8
状況を確認しようと思ったから	59	13.8
寒かったから	93	21.8
到達が予想される時刻になっても津波が来なかったから	147	34.4
到達した津波が低かったから	41	9.6
到達した津波が引いたから	9	2.1
その他	63	14.8
覚えていない、わからない	3	0.7
（無　回　答）	5	1.2

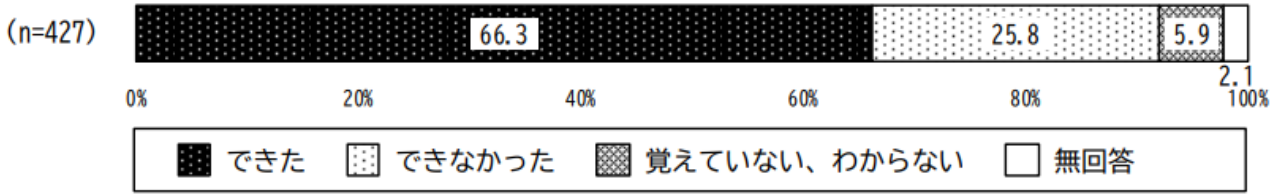


Q35. Q33で「１．移動した」とお答えいただいた方にうかがいます。避難先で地震や津波に関する最新の情報を得ることはできましたか。最初の避難先についてお答えください。

- 「できた」が66.3%、次いで「できなかった」（25.8%）、「覚えていない、わからない」（5.9%）となっている。

（ベース：最初に津波から避難されてから数時間以内にさらに別の場所へ移動した方）

【全体】



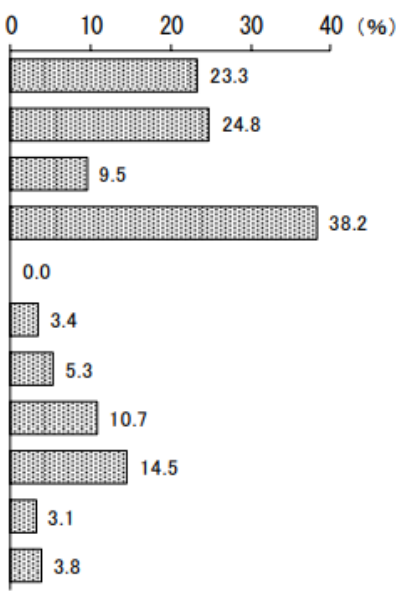
Q36. Q30で「４．避難しなかった」とお答えいただいた方にうかがいます。津波から避難しなかった理由はなんですか。（複数回答可）

- 「津波は来ると思ったが、避難が必要なほど大きな津波は来ないと思ったから」が38.2%、次いで「自分のいた場所は海や川の河口から遠く、津波は来ないと思ったから」（24.8%）、「自分のいた場所は高台やビルの上層階であり、津波は来ないと思ったから」（23.3%）となっている。

（ベース：津波から避難しなかった方）

(n=262)

	回答数	構成比(%)
自分のいた場所は高台やビルの上層階であり、津波は来ないと思ったから	61	23.3
自分のいた場所は海や川の河口から遠く、津波は来ないと思ったから	65	24.8
自分のいた場所は防潮堤が整備されており、津波は来ないと思ったから	25	9.5
津波は来ると思ったが、避難が必要なほど大きな津波は来ないと思ったから	100	38.2
津波警報や大津波警報は誤報だと思ったから	0	0.0
避難することが億劫だったから	9	3.4
避難場所への移動中に津波に遭遇する可能性が高いと思ったから	14	5.3
自分や家族の身体が不自由で避難することができなかったから	28	10.7
その他	38	14.5
覚えていない、わからない	8	3.1
（無　回　答）	10	3.8

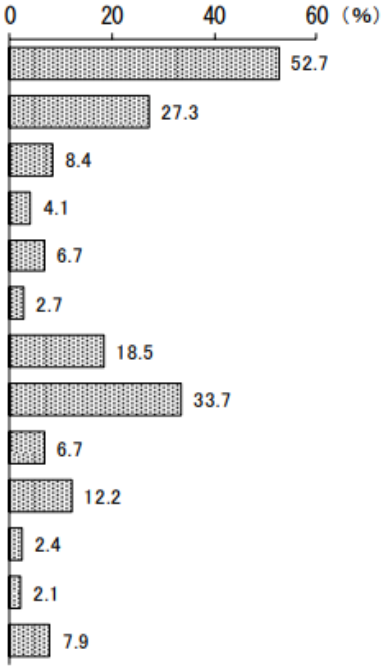


Q37. 大きな地震の直後（おおむね 30 分のあいだ）に、津波についてどのようなことが頭に浮かびましたか。（複数回答可）

- 「大きな地震（揺れ）の後には津波が来る」が52.7%、次いで「平成23年東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）」（33.7%）、「大きな地震（揺れ）が来ても必ずしも津波が来るとは限らない」（27.3%）となっている。

（n=1, 352）

	回答数	構成比(%)
大きな地震（揺れ）の後には津波が来る	713	52.7
大きな地震（揺れ）が来ても必ずしも津波が来るとは限らない	369	27.3
防潮堤があまり整備されていない	113	8.4
防潮堤が整備されている	56	4.1
津波避難訓練での体験	90	6.7
過去にこの場所まで大きな津波が来たことがあるという話	37	2.7
過去にこの場所までは大きな津波が来たことがないという話	250	18.5
平成23年東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）	456	33.7
平成5年北海道南西沖地震、昭和58年日本海中部地震など日本海で過去に発生した地震・津波	91	6.7
津波ハザードマップ	165	12.2
その他	32	2.4
津波について頭に浮かんだことはない	29	2.1
（無　回　答）	107	7.9

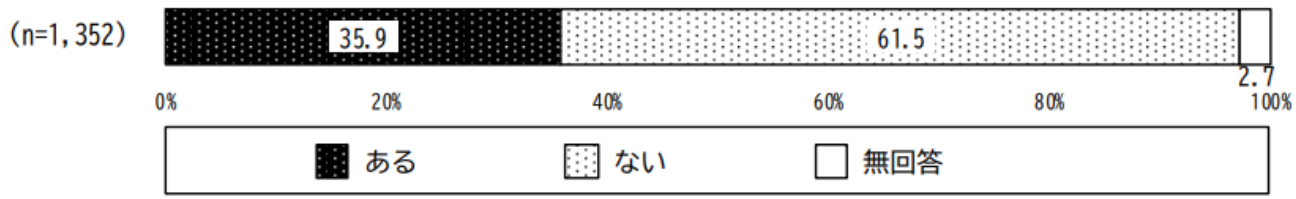


過去の津波に関する意識

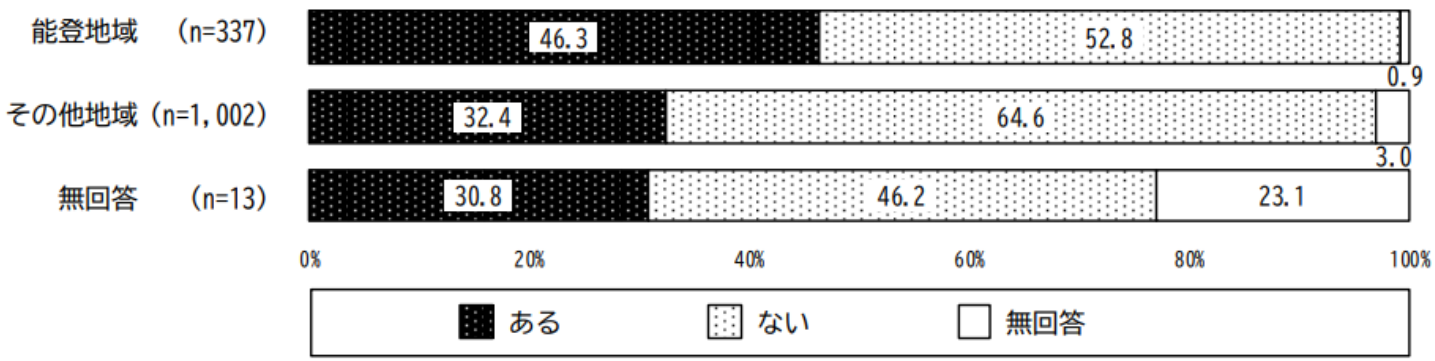
Q38. 令和５年（2023 年）までに、石川県能登地方周辺の地震によって津波が発生する可能性があることを意識したことがありますか。

- 「ない」が61.5%、「ある」が35.9%となっている。
- 地域別では、能登地域の方の「ある」が46.3%で、その他地域の方の32.4%よりも13.9ポイント高くなっている。

【全体】



【所在地域別】

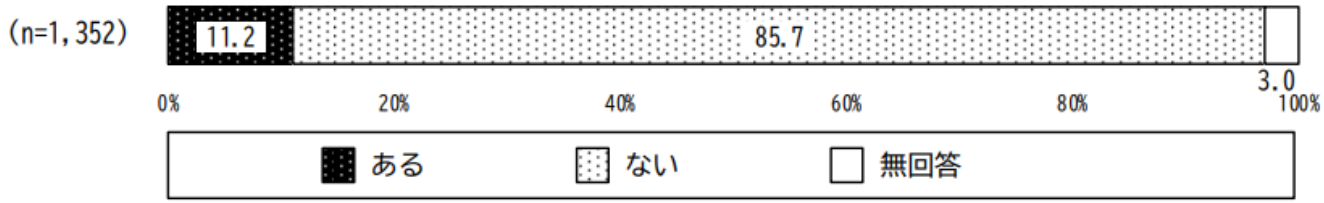


過去の津波に関する意識

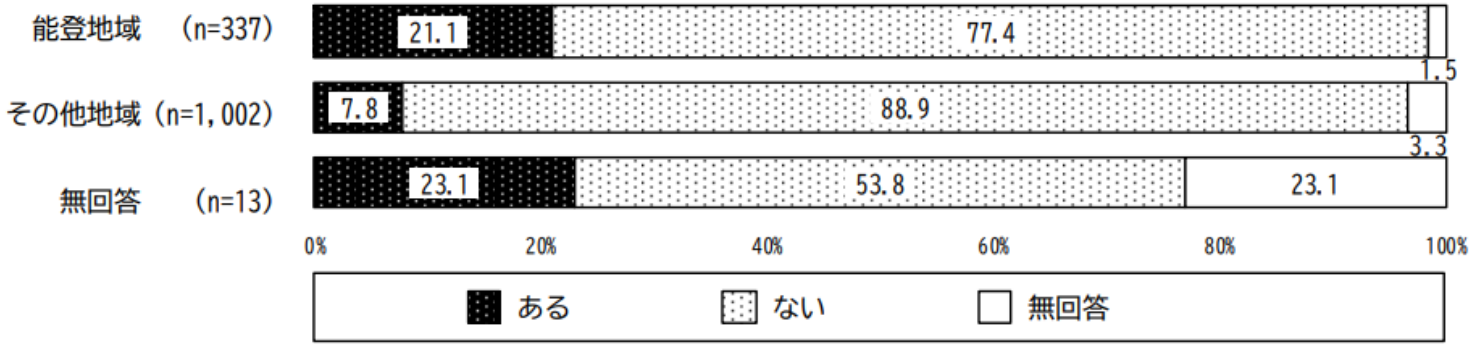
Q39. 令和５年（2023 年）までに、石川県能登地方周辺の地震によって津波が発生する可能性を踏まえ、避難したことがありますか。

- 「ない」が85.7%、「ある」が11.2%となっている。
- 地域別では、能登地域の方の「ある」が21.1%で、その他地域の方の7.8%よりも13.3ポイント高くなっている。

【全体】



【所在地域別】



過去の津波の経験

Q40. 津波の経験についてお聞きします。あなたは、令和５年（2023 年）までに、以下の地震・津波について自ら体験されたり、その時の経験をお聞きになったりしたことはありますか。（複数回答可）

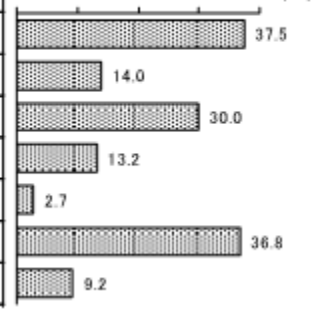
Q41. これまでの津波の経験がある方や経験をお聞きになった方にお聞きします。これまでの津波の経験は、今回のあなたの避難行動に影響したと思いますか。

- 過去に大きな津波を経験したり、その時の経験を聞いたことがあるかについては、６割強が何かしら経験したことがある・聞いたことがあると回答。
- これまでの津波の経験が今回の避難行動に影響したと思うかについては、「影響したと思う」が69.9%であった。

以下の地震・津波について自ら体験したり、その時の経験を聞いたことがあるか（複数回答可）

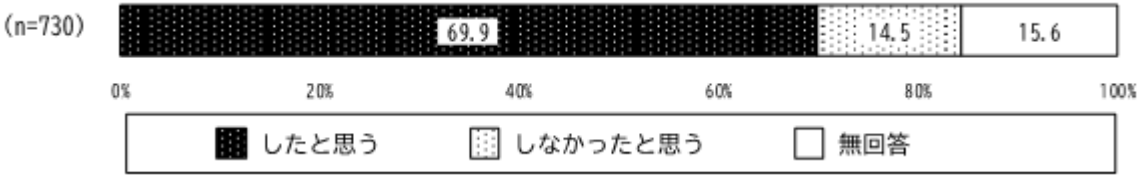
（n=1,352）

	回答数	構成比(%)
2011 年（平成23年）の東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）の津波	507	37.5
東北地方太平洋沖地震以外の太平洋側で発生した地震の津波（三陸沖地震、東南海地震、南海地震など）	189	14.0
日本海側で発生した地震の津波（新潟地震、日本海中部地震、北海道南西沖地震など）	406	30.0
海外で発生した地震の津波（チリ地震など）	178	13.2
その他	37	2.7
ない、わからない	498	36.8
（無　回　答）	124	9.2



これまでの津波の経験は、今回の避難行動に影響したと思うか

（ベース：これまでの津波の経験がある方や経験をお聞きになった方）



過去の津波の経験

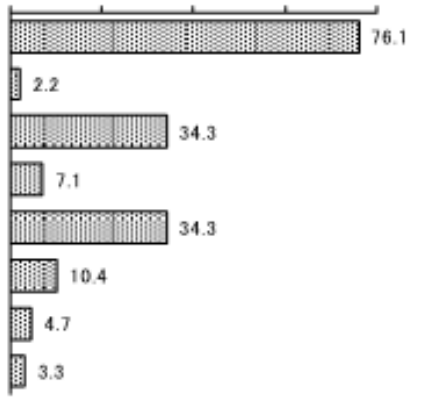
Q42. これまでの津波の経験が今回の避難行動に影響した方にお聞きします。それらは、今回のあなたの避難行動にどのように影響したと思いますか。（複数回答可）

- 「過去の経験から、津波警報や大津波警報を注視していた」が76.1%、次いで「過去の経験から、必ず津波が来るだろうと考えた」（34.3%）、「過去の経験から、津波の到来に時間はほとんどないと思った」（34.3%）であった。

（ベース：これまでの津波の経験が今回の避難行動に影響した方）

（n=510）

	回答数	構成比(%)
過去の経験から、津波警報や大津波警報を注視していた	388	76.1
過去の経験から、津波警報や大津波警報を注視していなかった	11	2.2
過去の経験から、必ず津波が来るだろうと考えた	175	34.3
過去の経験から、津波は来ないだろうと考えた	36	7.1
過去の経験から、津波の到来に時間はほとんどないと思った	175	34.3
過去の経験から、津波の到来に時間があると思った	53	10.4
その他	24	4.7
（無　回　答）	17	3.3



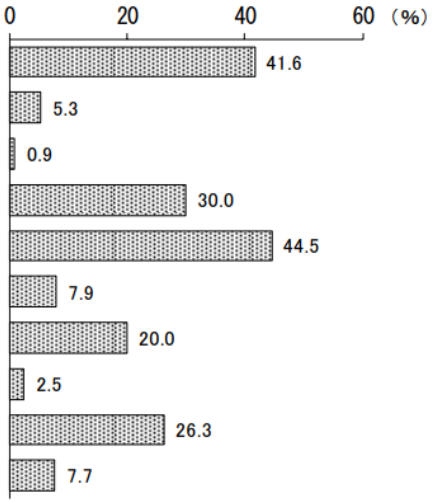
地震や津波の教訓等

Q43. あなたは、昔起きた地震や津波の教訓や知恵について、家族や親族、近所の人などから聞いたことがありますか。また、それはどんな内容でしたか。（複数回答可）

- 「津波は、川をさかのぼる」が44.5%、次いで「大きな津波が来る前には必ず海の水が大きく引く」（41.6%）、「地震のあと、大きな津波は何度もやってくる」（30.0%）となっている。

（n=1,352）

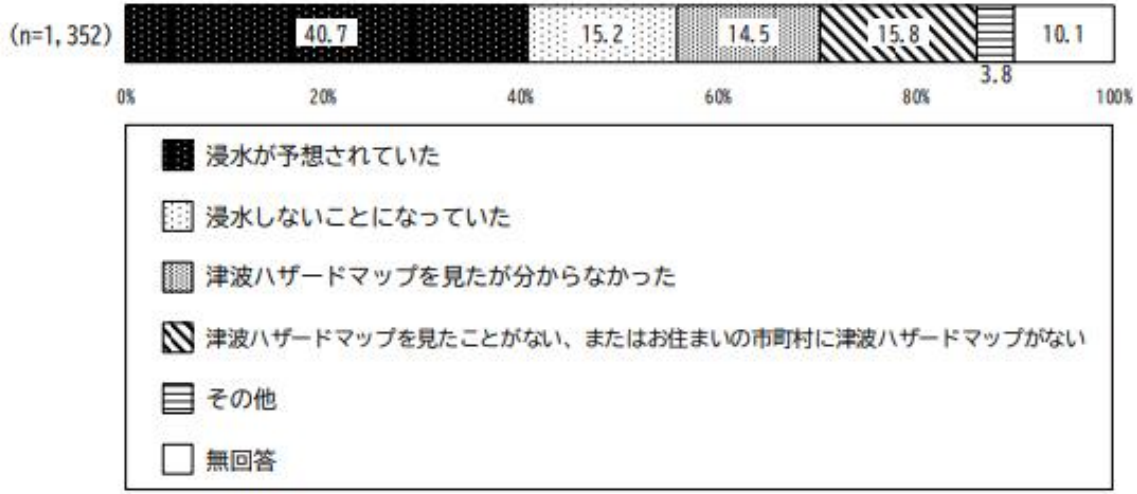
	回答数	構成比(%)
大きな津波が来る前には必ず海の水が大きく引く	562	41.6
海の水が引かずにいきなり津波が来ることがある	71	5.3
地震のあと、大きな津波は１回しか来ない	12	0.9
地震のあと、大きな津波は何度もやってくる	405	30.0
津波は、川をさかのぼる	602	44.5
津波てんでんこ	107	7.9
この場所は過去、津波が来たことがない	270	20.0
その他	34	2.5
特に聞いたことはない	355	26.3
（無　回　答）	104	7.7



Q44. ご自宅は、津波ハザードマップ上で浸水すると予想されていましたか。

- 「浸水が予想されていた」が40.7%、次いで「津波ハザードマップを見たことがない、またはお住まいの市町村に津波ハザードマップがない」（15.8%）、「浸水しないことになっていた」（15.2%）となっている。

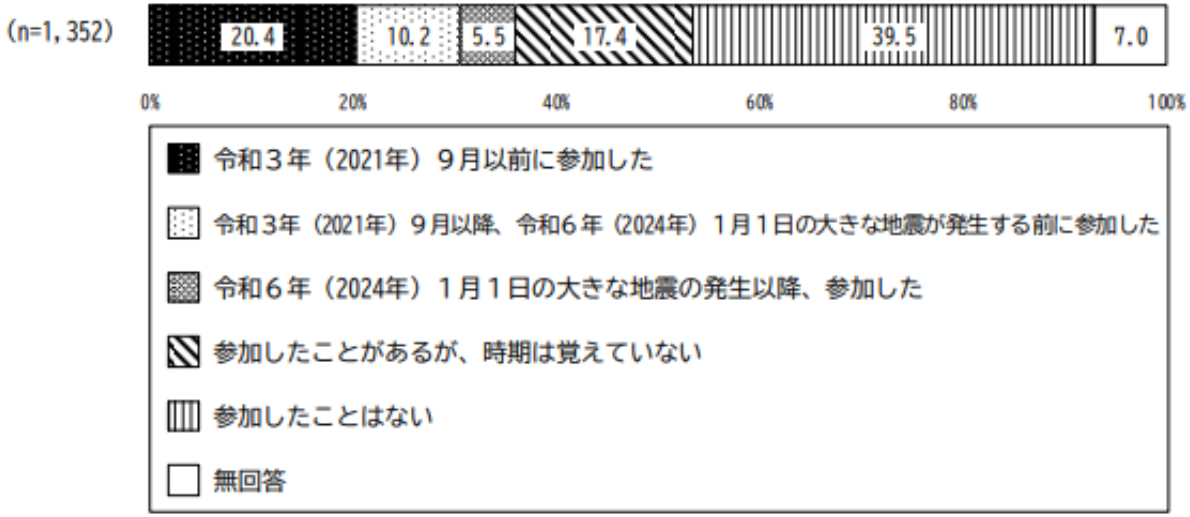
【全体】



Q45. これまでに地震や津波の防災訓練に参加したことはありますか。参加したことがある方は、初めて参加した時期が最も近いものを選択してください。

- 参加したと回答した方は合計53.5%で、「参加したことはない」の39.5%よりも14.0ポイント高くなっている。
- 参加した時期については、「令和３年（2021年）９月以前に参加した」が20.4%、次いで「参加したことがあるが、時期は覚えていない」（17.4%）、「令和３年（2021年）９月以降、令和６年（2024年）１月１日の大きな地震が発生する前に参加した」（10.2%）となっている。

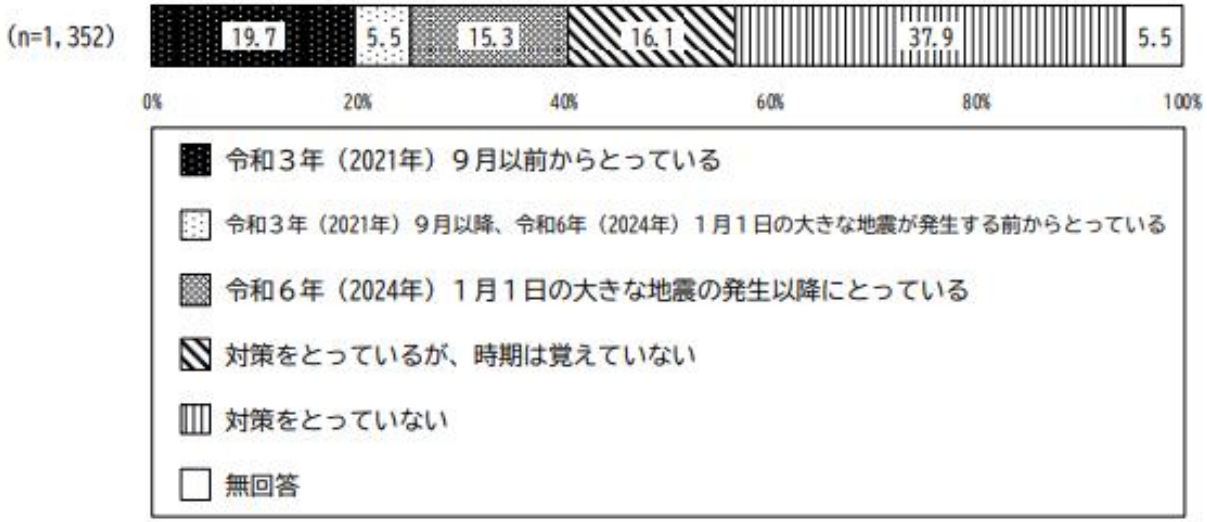
【全体】



Q46. 家具の固定や避難場所の確認などの地震津波対策をとっていますか。

- 対策をとっていると回答した方は合計56.6%で、「対策をとっていない」の37.9%よりも18.7ポイント高くなっている。
- 対策をとった時期については、「令和３年（2021年）９月以前からとっている」が19.7%、次いで「対策をとっているが、時期は覚えていない」（16.1%）、「令和６年（2024年）１月１日の大きな地震の発生以降にとっている」（15.3%）となっている。

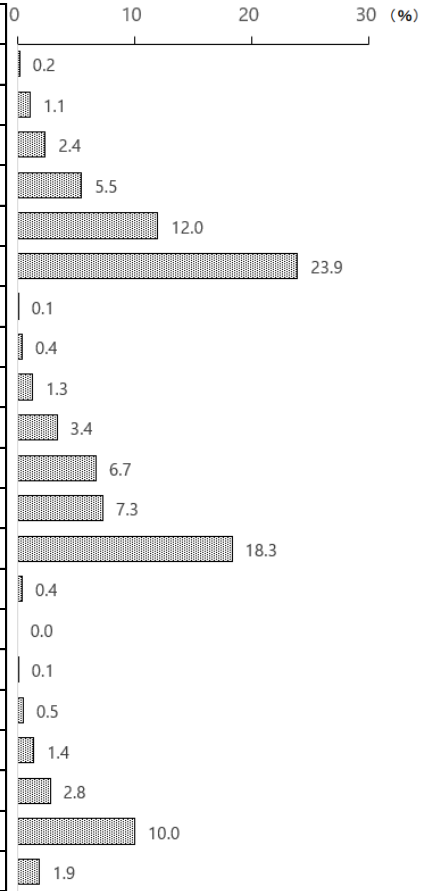
【全体】



回答者の性別・年齢

さしつかえなければ、あなたの性別と年齢を教えてください。

		回答数	構成比(%)
男性	20代以下	3	0.2
	30代	15	1.1
	40代	33	2.4
	50代	74	5.5
	60代	162	12.0
	70代以上	323	23.9
	（無 回 答）	2	0.1
女性	20代以下	6	0.4
	30代	17	1.3
	40代	46	3.4
	50代	91	6.7
	60代	99	7.3
	70代以上	248	18.3
	（無 回 答）	6	0.4
その他・無回答	20代以下	0	0.0
	30代	2	0.1
	40代	7	0.5
	50代	19	1.4
	60代	38	2.8
	70代以上	135	10.0
	（無 回 答）	26	1.9
合計		1,352	100.0



おわりに

アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

気象庁では、アンケート結果を踏まえ、緊急地震速報および津波警報等の利用に関する普及啓発および技術改善を引き続き行っていきます。